８月定例教育委員会次第

日　時　令和８年８月２８日（金）午前９時３０分から
場　所　市役所　８Ｆ　大ホール

１　開　　会

２　前回会議録の承認

３　報告事項
　第１号　教育長報告
　第２号　各課からの報告
　　（１）学校教育課
　　（２）こども課
　　（３）幼児教育課
　　（４）生涯学習課
　　（５）公民館
　　（６）文化財課
　　（７）スポーツ健康課
　第３号　教育委員会共催後援
　　（１）生涯学習課
　　（２）スポーツ健康課

４　議　案
（１）市議会９月定例会一般質問について
（２）市議会９月定例会に提出の議案について
（３）茅野市学校再編方針（案）について

５　検討事項
　今回はありません.

６　その他
（１）市議会９月定例会に提出される茅野市教育委員会人事案件について
（２）８月１日付教育委員会事務局職員の人事について
（３）茅野市運動公園国際スケートセンターの今後の方針について
（４）部活動地域展開の指導員コンプライアンス研修について
（５）地区こども館の一部休館について
（６）青少年のための優良芸術鑑賞事業の実施について
（７）その他

次回定例教育委員会日程について
　　９月２９日（火）　　９時３０分「議会棟大会議室」
（ 事務局会議　　９月　９日（水）　　９時００分「７０１会議室」）

７　閉会

報告第1号

令和8年8月定例教育委員会　教育長報告

R8.8.28

1	土	
2	日	
3	月	教委職員辞令交付　市表彰式　不登校等支援者連絡会　長峰中学校区校長会
4	火	行財政審議会
5	水	東部中学校区、北部中学校区、永明中学校区各校長会
6	木	平和祈念式典　要対協代表者会
7	金	中体連全国大会出場報告（走り幅跳び）　文化財審議会
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	
12	水	全協
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	地域経営会議
18	火	決算審査結果報告会
19	水	図書館協議会　特別支援教育支援員研修会
20	木	
21	金	議会運営委員会
22	土	戦没者等合同追悼式
23	日	
24	月	
25	火	議会開会　広島平和の旅報告会
26	水	
27	木	
28	金	定例教委
29	土	
30	日	諏訪地方陸上競技大会
31	月	中諏教頭会

学校教育課　　９月行事予定

報告第2号

日	曜日	行　　事　　名	時間	開　催　場　所	備　考
3	木	市校長会	9:30～12:30	市役所　7階　701会議室	教育長
9	水	教育委員会事務局会議	9:00～9:30	市役所　7階　701会議室	教育長
18	金	市教頭会	9:30～12:00	市役所　7階　704会議室	教育長
24	木	奨学金審査会	19:00～20:30	市役所　8階　大ホール	教育長職務代理者、教育委員
25	金	生徒指導研修会	8:30～13:45	北山小、泉野小、長峰中	教育長
25	金	市町村教育委員会連絡会	14:15～16:00	諏訪教育会館	教育長・教育長職務代理者
29	火	定例教育員会	9:30～11:00	議会棟大会議室	教育長・教育委員

◎　定例教育委員会資料
①課の行事全てを記入してください。また、教育委員が出席する場合は備考欄に記入してください。
②講座については、回数、開催日、終了日を記入してください。

こども課　　9月行事予定

日	曜日	行　　事　　名	時間	開　催　場　所	備　考
1	火	こども家庭相談日	10:00～16:00	こども館0123広場	15日も開催
1	火	えほんとなかよし	10:30～11:30	ちの地区こども館	
1	**火**	**米沢地区こども館一部休館試行（火曜日・木曜日の午前）**		**米沢地区こども館**	**3月末まで**
2	水	夢のおひさまけんきゅ～じょ(未就園児の集い)かがやけ!！未来のアーティスト♪	10:00～11:00	湖東地区こども館	
2	水	産後のママケアとベビーマッサージ	10:30～12:00	こども館0123広場	
3	木	「大型絵本おはなし会」＆折り紙・工作・自由遊び	10:00～11:00	金沢地区こども館	
4	金	縄文キッズワールドで遊ぼう	10:00～11:30	豊平地区こども館	11日、18日、25日も開催
5	土	おはなし会・つくってあそぼう「プロペラとんぼ」	10:30～12:00	玉川地区こども館	
8	火	おはなし0123「ブックメイトぐりとぐら」	11:15～11:30	こども館0123広場	
9	水	親子のためのやさしいヨガ	10:30～11:30	こども館0123広場	
10	木	未就園児親子おはなし交流会「きいろいさくらんぼ」	10:30～11:30	泉野地区こども館	
12	土	第42回茅野市こどもまつり	12:30～16:30	茅野市民館ほか	教育長出席
15	火	おはなし会	10:00～10:30	中大塩地区こども館	
15	火	赤ちゃん集まれ	10:30～11:30	こども館0123広場	
16	水	育児相談会	10:00～11:00	宮川地区こども館	
16	水	「米沢育児相談会」未就園児の集い“天使のえくぼ”	10:00～11:30	米沢地区こども館	

日	曜日	行　　事　　名	時間	開　催　場　所	備　考
17	木	おりがみ教室	14:30～16:00	ちの地区こども館	
17	木	未就園児の集い“キラキラ星”「パタパタ鳥を作ろう！」	10:00～11:15	北山地区こども館	
22	火	おはなし0123「ぐるんぱ」	11:15～11:30	こども館0123広場	
24	木	未就園児親子おはなし交流会「きいろいさくらんぼ」	10:30～11:30	泉野地区こども館	
28	月	離乳食の話	11:00～11:45	こども館0123広場	
30	水	てがたの日	10:00～18:00	こども館0123広場	

①課の行事全てを記入してください。また、教育委員が出席する場合は備考欄に記入してください。
②講座については、回数、開催日、終了日を記入してください。

幼児教育課　９月行事予定

日	曜日	行　　事　　名	時間	開　催　場　所	備　考
1	火	令和9年度保育園等入所資料配布　（～18日（金））	9:30～15:00 8:30～17:15 10:00～17:00	各保育園、認定こども園 市役所 0123広場	
8	火	園長会	13:00～15:00	議会棟大会議室	
8	火	調理員会	16:00～17:15	703会議室	
		各保育園運動会（別紙）			

①課の行事全てを記入してください。また、教育委員が出席する場合は備考欄に記入してください。

②講座については、回数、開催日、終了日を記入してください。

令和８年度　保育園等運動会日程

月日			時間		保育園名	住所	電話番号	備考
月	日	曜	開始	終了				
6	27	土	終了		野あそび保育ささはら	茅野市湖東1298-1	76-2512	
9	11	金	未定	未定	よこうち認定こども園	茅野市ちの2576-1	75-1120	・0、1歳児
9	12	土	8:30	11:30	宮川保育園	茅野市宮川4458-2	72-2601	・未満児、年少:8:30～9:30 ・年中、年長　:9:50～11:30
			8:30	11:10	玉川保育園	茅野市玉川3439	72-3265	・未満児、年少:8:30～9:10 ・年中、年長　:9:40～11:10
			8:45	11:00	湖東保育園	茅野市湖東5646-1	78-2637	
			8:30	11:00	豊平保育園	茅野市豊平2486-1	72-2925	
			8:30	11:20	中央保育園	茅野市本町東15-14	72-2602	・3歳未満児:8:30～8:50 ・年少、年中、年長:9:20～11:20
			8:45	11:00	金沢保育園	茅野市金沢1164-1	72-2419	
9	17	木	8:30	12:00	ちのせいぼ幼稚園	茅野市仲町14-7	72-3512	
9	19	土	8:30	10:30	泉野保育園	茅野市泉野2650-1	79-3639	
			8:50	11:30	小泉保育園	茅野市玉川927-243	72-7401	
			8:30	11:55	信学会どんぐりの森こども園	茅野市玉川2213-1	82-5588	・未満児、年少:8:30～9:30 ・年中、年長　:10:00～11:55
9	26	土	8:30	11:30	ちの保育園	茅野市塚原1-13-5	72-3076	
			8:30	11:15	米沢保育園	茅野市米沢6160	72-6249	
9	30	水	9:00	11:00	北山保育園	茅野市北山4810-1	78-2330	
10	1	木	未定	未定	よこうち認定こども園	茅野市ちの2576-1	75-1120	・2歳以上児
10	2	金	8:30	11:00	宮川第二保育園	茅野市宮川1277-1	72-2589	
			9:00	11:15	中大塩保育園	茅野市中大塩8-12	72-3126	
10	3	土	9:00	10:30	みどりヶ丘保育園	茅野市宮川8630-1	72-0333	
			8:30	10:45	信学会わかばの森こども園	茅野市宮川11020	72-7016	

【注意】

・運動会の時間は、競技の進行等により変更になることがあります。

・よこうち認定こども園は２日に分けて開催予定です。

生涯学習課　　9月行事予定

日	曜日	行　　事　　名	時間	開　催　場　所	備　考
9	水	ファーストブックプレゼント	12:40～13:30	健康管理センター	
10	木	ロングモント市・茅野市姉妹都市交流事業　報告会	19:00～	市民活動センター	教育長、教育委員
16	水	ファーストブックプレゼント	12:40～13:30	健康管理センター	
17	木	読書ボランティア交流会	10:00～12:00	図書館2階会議室	教育長
26	土	多留姫文学自然の里創造委員会「稲刈りまつり」	9:30～12:00	多留姫文学自然の里「神田」	

①課の行事全てを記入してください。また、教育委員が出席する場合は備考欄に記入してください。
②講座については、回数、開催日、終了日を記入してください。

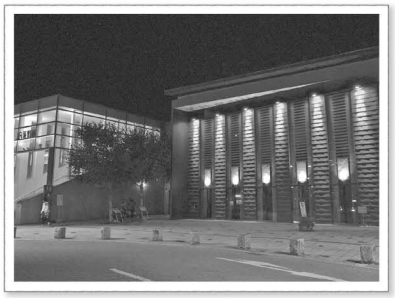
茅野市民館
Chino Cultural Complex
茅野市美術館
Chino City Museum of Art

NEWS LETTER ニュースレター

9月 2026年

茅野市民館・茅野市美術館の\ホット/な話題をお届けします

手話言語に光をあてる ブルーライトアップ



9月23日の手話言語の国際デー・手話の日に合わせて、茅野市民館のイベントスペース（茅野駅東口）を青い光で染める「ブルーライトアップ」が、今年も実施されます。このライトアップは、全諏訪聴覚障害者協会のみなさんの提案によるもの。期間中には、ミニ手話講習会も開きます。思いをつなげるライトアップを、どうぞお楽しみください。

手話言語の国際デー・手話の日
茅野市民館
ブルーライトアップ

9/23（水・祝）～9/27（日）
16:00～22:00
イベントスペース（外壁面）　無料

関連企画　ミニ手話講習会

9/25（金）18:00～ 市民館図書室（フロア1）
無料、定員 20名ほど（要申込み）

茅野市民館ショーケース2026
茅野市民館ブルーライトアップ

主催：全諏訪聴覚障害者協会　協力：オール諏訪手話サークル
共同主催：茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造

ブルーライトアップの期間に合わせて、図書室では「手話」に関するミニ情報コーナーを開設します。

―講評会より―　講師：石川直樹（写真家）

写真は「なにを」撮るかより、「なぜ」撮るかの方が大事。父、母、祖父、祖母、お世話になった人。自分にとっての「この姿」を残しておきたい。こうした思いを込めて撮った写真は、引き伸ばして展示したときに、それぞれストーリーを感じる写真になるのではないかと思います。



寿齢讃歌 ―人生のマエストロ― 写真展21

9/10（木）～ 9/22（火・休）
10:00～17:00
企画展示室
観覧無料

オープニングセレモニー＋ギャラリートーク
9/10（木）11:00～ 企画展示室

ろう者と聴者が協同で創造活動する人形劇団

10月に人形劇公演

デフ・パペットシアター・ひとみ
結成45周年記念作品
人形劇「クラバート」



10/12（月・祝）
14:00開演（13:30開場）
マルチホール

チケット料金〈全席自由〉
一般 **2,000円**
18歳以下 **1,000円**
（当日500円増）
3歳以下 ひざ上鑑賞 無料

主催：公益財団法人現代人形劇センター
共同主催：茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造
協力：全諏訪聴覚障害者協会、全諏訪手話サークル

コンサート情報



太陽がいっぱい ～ヴァイオリンで聴く 往年の映画音楽～

10/14（水）14:00開演（13:30開場）コンサートホール

2台のヴァイオリン＋ソプラノ＋ピアノによる気軽で楽しいコンサート。1950～70年頃の洋画の主題歌や懐かしい洋楽ポップスを演奏します。

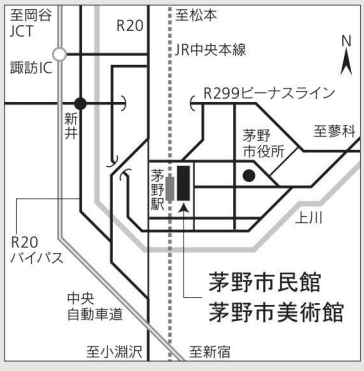
出演：マキナ・アンド・カンパニー

チケット料金
〈全席自由〉**3,000円**
＊チケット取扱い
茅野市民館 ほか

主催：株式会社オフィスマキナ　後援：茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造

茅野市民館 指定管理者
株式会社地域文化創造
〒391-0002
長野県茅野市塚原一丁目1番1号
TEL 0266-82-8222
FAX 0266-82-8223

休館日：火曜日（祝日の場合、翌平日）
年末年始（12/29～1/3）
開館時間 9:00～20:00
※施設利用のある場合は22:00まで
図書室 9:00～19:00
http://www.chinoshiminkan.jp/



茅野市民館

日	曜日	催物	会場	開演	料金	お問い合わせ
2	水	第14回 寒天寄席 春風亭昇太 独演会	マルチホール	19:00	チケット完売	おもしろ企画室（小尾） 090-8683-9272
4-7	金-月	ユネスコ支援チャリティー 東山魁夷版画展と高橋新三郎日本画展	アトリエ	9:30-17:30	無料	（株）ほるぷエーアンドアイ 市原清人　072-805-0595
5	土	茅野ロゲイニング supported by エルハウス 2026	イベントスペース	11:00	一般3,500 大学生以下1,000	株式会社未来図　担当 山本 080-2595-5779
6	日	和太鼓風楽10周年発表会	マルチホール	13:00	中学生以上500 小学生100	和太鼓風楽（ふうが）伊藤 090-4097-0515
6	日	sms music school live	コンサートホール	15:00	無料	シマダヤ楽器店 0266-72-2872
9・10	水・木	安全運転管理者等法定講習	マルチホール	10:00	5,100	長野県安全運転管理者協会 諏訪支部　0266-52-2243
12	土	第42回茅野市こどもまつり	マルチホール ほか	12:30-16:30	無料	茅野市教育委員会事務局 こども課こども係 0266-72-2101（内線612）
13	日	橋本専史チェロコンサート ～DEAR CELLO～	コンサートホール	14:00	3,000	香坂 090-3198-1201
13	日	すわ湖市民劇場 9月例会 俳優座劇場公演 音楽劇「母さん」	マルチホール	17:00	入会金1,500 会費3,000	すわ湖市民劇場 事務局 0266-78-7593
19	土	備前晴菜フルートリサイタル	コンサートホール	13:30	一般3,000 高校生以下1,500 小学生以下無料	備前 0266-82-0824
20	日	女声合唱団 アンサンブルTerra 第13回演奏会	コンサートホール	14:00	大人1,000 学生500 （中学生以上）	伊藤 090-4180-8327
21	月（祝）	縄文ワンサード協議会立上げ事業発表会	マルチホール	11:00	無料	縄文ワンサード協議会事務局 0266-55-2500 080-6760-0825
22	火（休）	諏訪岳風会創立95周年記念吟道大会	コンサートホール	9:30	無料	平田文夫 090-9813-1239
23-27	水（祝）-日	茅野市民館ショーケース2026 手話言語の国際デー・手話の日 茅野市民館ブルーライトアップ	イベントスペース （外壁面）	16:00-22:00	無料	茅野市民館 0266-82-8222
23	水（祝）	長野「大きな夢」子どもミュージカル 第17回公演 ミュージカル「なんなんとうに雪がふる」	マルチホール	山組 12:30 鳥組 16:30	S席2,500 A席2,200 B席1,900	長野「大きな夢」子どもミュージカル 父母会　050-6878-3958
23	水（祝）	リラボイス 17thコンサート "home"	コンサートホール	13:00	無料	リラボイス 馬淵ひとみ 090-2232-0056
25	金	茅野市民館ショーケース2026 茅野市民館ブルーライトアップ　関連企画 ミニ手話講習会	図書室（フロア1）	18:00	無料 （要申込み）	茅野市民館 0266-82-8222
26・27	土・日	第29回小津安二郎記念・ 蓼科高原映画祭	マルチホール ほか	お問合せください	[1回券] 前売1,200、当日1,400 [回数券（4枚綴り）] 4,000 [高校生1回券] 前売・当日共800 [小・中学生1回券] 前売・当日共500 未就学児 無料	小津安二郎記念・蓼科高原映画祭 実行委員会 事務局 （茅野市観光課内） 0266-72-2101（内線423）

茅野市美術館

10-10/26	木-月	令和8年度　茅野市美術館　常設展 第2期収蔵作品展「顔、しぐさ―表れる感情Ⅲ」	常設展示室	9:00-19:00	無料	茅野市美術館 0266-82-8222
10-22	木-火（休）	寿齢讃歌―人生のマエストロ―写真展21	企画展示室	10:00-17:00	無料	茅野市美術館 0266-82-8222
10	木	寿齢讃歌―人生のマエストロ―写真展21 オープニングセレモニー＋ギャラリートーク	企画展示室	11:00	無料	茅野市美術館 0266-82-8222
23-27	水（祝）-日	書燈長野県支部書作展	市民ギャラリー	10:00-17:00 （初日13:00- 最終日-15:00）	無料	杉本幽梦 090-8648-2158
30-10/5	水-月	風と花	市民ギャラリー	10:00-17:00 （最終日-15:00）	無料	臼井 090-9207-3641

2026.8.5 現在

茅野市民館・茅野市美術館　長野県茅野市塚原一丁目1番1号　休館日：火曜日（祝日の場合、翌平日）、年末年始（12/29～1/3）

※内容・時間等が変更となる場合があります。詳しくは各主催者へお問合せください。

◎最新情報：茅野市民館ウェブサイト「イベントスケジュール」（月別）　http://www.chinoshiminkan.jp/schedule/index.html

生涯学習課・図書館　　９月行事予定

日	曜日	行　　事　　名	時間	開　催　場　所	備　考
5	土	012おはなし会	10:30～11:00	図書館2階おはなしの部屋	
5	土	おはなしわ～るど	11:00～11:30	図書館2階おはなしの部屋	
5	土	にじいろのろうそく	11:30～12:00	図書館2階おはなしの部屋	
10	木	図書館でティータイムを	10:30～11:30	図書館前庭	
10	木	どんぐりちいさなおはなし会	10:45～11:15	図書館1階どんぐり図書室	
12	土	紙芝居だいすき！	10:30～11:00	図書館2階おはなしの部屋	
15	火	パネルシアターであそぼう	10:45～11:15	図書館1階どんぐり図書室	
19	土	012おはなし会	10:30～11:00	図書館2階おはなしの部屋	
19	土	おはなしわ～るど	11:00～11:30	図書館2階おはなしの部屋	
19	土	おなかのあかちゃんおはなし会	11:30～12:00	図書館2階おはなしの部屋	
25	金	月末整理休館日			
26	土	012おはなし会	10:30～11:00	図書館2階おはなしの部屋	
26	土	おはなしわ～るど	11:00～11:30	図書館2階おはなしの部屋	

①課の行事全てを記入してください。また、教育委員が出席する場合は備考欄に記入してください。
②講座については、回数、開催日、終了日を記入してください。

自治・協働課・中央公民館　　９月行事予定

日	曜日	行　　事　　名	時間	開　催　場　所	備　考
1	火	高齢者大学技能講座（全8回7回目）	13:30～15:45	中央公民館	
6	日	【ロビー展】かきかたサークル「作品発表会」（～9/12）	9:00～12日正午	中央公民館	
9	水	「自然災害講座」防災減災のための心の科学　リスク社会をいかに生きるか	13:00～14:30	中央公民館	
10	木	高齢者大学教養講座（全7回7回目）	9:30～11:30	中央公民館	
14	月	【ロビー展】茅野市ニホンリスの会「ニホンリス写真展及び活動報告」（～9/25）	13:00～25日15:00	中央公民館	
18	金	高齢者大学技能講座（全8回8回目）	13：30～15:45	中央公民館	
25	金	高齢者大学運動講座（応用編）	9:30～11:00	中央公民館	
25	金	地域づくり講座「みんらぼカード」で考える、つながりから始まる地域づくり	13:30～16:30	中央公民館	
25	金	リラックスヨガ講座（全4回1回目）	19:00～20:30	中央公民館	
26	土	【ロビー展】八ヶ岳総合博物館「キノコ展」（～9/27）	10:00～27日15:00	中央公民館	
29	火	女性向け防犯セミナー（全1回）	19:00～20:00	中央公民館	
30	水	第2回公民館運営審議会	9:00～	中央公民館	

①課の行事全てを記入してください。また、教育委員が出席する場合は備考欄に記入してください。
②講座については、回数、開催日、終了日を記入してください。

文化財課・尖石縄文考古館　　9月行事予定

日	曜日	行　　事　　名	時間	開　催　場　所	備　考
5	土	茅野市尖石縄文考古館講座「今、私たちはこういう調査・研究をしています！」	13:30～15:00	尖石縄文考古館	
12	土	縄文教室③（連続体験講座）「いろいろな土偶を作ってみよう(4)」	10:00～12:00	尖石縄文考古館	
26	土	縄文ゼミナール③「土偶を考えるための民俗誌」	13:30～15:00	尖石縄文考古館	

◎　定例教育委員会資料
①課の行事全てを記入してください。また、教育委員が出席する場合は備考欄に記入してください。
②講座については、回数、開催日、終了日を記入してください。

文化財課・八ヶ岳総合博物館/神長官守矢史料館　9月行事予定

日	曜日	行　　事　　名	時間	開　催　場　所	備　考
活動中		市民研究員養成講座（植物グループ、コケグループ、キノコグループ、シダグループ、実験工作グループ、天文グループ、語り伝承グループ）	随時	八ヶ岳総合博物館ほか	全7グループ、月1回程度
活動中		子ども自然研究クラブ、子ども科学工作クラブ	随時	八ヶ岳総合博物館ほか	月1回程度
公開中		モバイルプラネタリウム公開　9月「天の川銀河」（土日祝）	10:30～11:15、 13:30～14:15	八ヶ岳総合博物館	
開催中		写真展「信州の空―星と雲― SNSがひらく市民科学の新時代」 (9月27日まで)	9:00～16:30	八ヶ岳総合博物館	
開催中		企画展「諏訪と京都」(10月12日まで)	9:00～16:30	神長官守矢史料館	
6日	日	古文書相談会	10:30～正午	八ヶ岳総合博物館	
6日	日	古文書研究会	13:30～15:30	八ヶ岳総合博物館	
12日	土	さきおりでランチョンマット（13日）	10:00～11:30	八ヶ岳総合博物館	
12日	土	コケ観察会	11:00～15:00	横谷観音周辺	
19日	土	語り手講座	13:30～15：00	八ヶ岳総合博物館	
19日	土	星空観望会	19:30～21:00	北部中学校天体ドーム （北部生涯学習センター）	
23日	水・祝	まがたまづくり	10：00～正午	八ヶ岳総合博物館	
25日	金	キノコ観察会	9:00～正午	吉田山	
26日	土	キノコ展(27日まで)	10:00～15:00	中央公民館	
26日	土	古文書解読講座	13:30～15:30	八ヶ岳総合博物館	
27日	日	ワクワク科学工作	10:00～11:30	八ヶ岳総合博物館	
26日	土	神長官守矢史料館ナイトミュージアム「灯火夜譚」	18：30～19:30	神長官守矢史料館	

①課の行事全てを記入してください。また、教育委員が出席する場合は備考欄に記入してください。
②講座については、回数、開催日、終了日を記入してください。

スポーツ健康課　　９月行事予定

日	曜日	行　　事　　名	時間	開　催　場　所	備　考
1	火	年中トリム教室①	17:00～17:50	総合体育館メイン体育館	
2	水	年長トリム教室①	17:00～17:50	総合体育館メイン体育館	
7	月	にこにこ教室⑨	17:00～17:50	総合体育館サブ体育館	
7	月	小学生エンジョイスポーツ教室⑨	18:00～18:50	総合体育館サブ体育館	
8	火	年中トリム教室②	17:00～17:50	総合体育館メイン体育館	
9	水	年長トリム教室②	17:00～17:50	総合体育館メイン体育館	
9	水	第6回スポーツ推進委員会	19:30～21:00	総合体育館会議室	
14	月	にこにこ教室⑩	17:00～17:50	総合体育館サブ体育館	
14	月	小学生エンジョイスポーツ教室⑩	18:00～18:50	総合体育館サブ体育館	
15	火	年中トリム教室③	17:00～17:50	総合体育館メイン体育館	
16	水	年長トリム教室③	17:00～17:50	総合体育館メイン体育館	
25	金	生涯スポーツ健康講座「ストレッチ教室」	14:00～16:00	総合体育館柔剣道場	
27	土	生涯スポーツ健康講座「体力測定②」	9:00～正午	総合体育館メイン体育館	
28	月	小学生エンジョイスポーツ教室⑪	18:00～18:50	総合体育館サブ体育館	
28	月	第3回スポーツリーダーバンク運営委員会	19:00～20:30	総合体育館会議室	
29	火	年中トリム教室④	17:00～17:50	総合体育館サブ体育館	
30	水	年長トリム教室④	17:00～17:50	総合体育館サブ体育館	
30	水	生涯スポーツ健康講座「スポーツ指導者講習会（コンプライアンス研修）」	19:00～20:10	総合体育館会議室	

◎　定例教育委員会資料
①課の行事全てを記入してください。また、教育委員が出席する場合は備考欄に記入してください。
②講座については、回数、開催日、終了日を記入してください。

■ 共催･後援行事一覧（令和8年7月16日～令和8年8月18受付分） ■

報告第3号

生涯学習課

No. 1

番号	行 事 名	期日	申請者 団体名	共催、後援 後援	市、教育委員会 の区別	備考 （申請日）
1	第78回長野県美術展	令和8年9月13日（日）～9月23日（水・祝）9時～15時まで　休館日9月14日（月）	諏訪美術会	共催	市・教育委員会	7/10
2	第36回茅野市農業祭・第22回JA信州諏訪農業祭茅野市会場	令和8年9月19日（土）	農業祭実行委員会	共催	市・教育委員会	7/15
3	令和8年度 第11回おむすびコンサート	令和8年10月18日（日）13時から	おむすびコンサート実行委員会	後援	市・教育委員会	7/16
4	ココスタマルシェ	令和8年9月5日（土）10時～9月６日（日）16時まで	ココスタマルシェ実行委員会	後援	教育委員会	7/22
5	ダンスだョ！全員集合２０２６	令和8年11月1日（日）13時開演・11月3日（火)13時開演	ダンスだョ！全員集合実行委員会	後援	教育委員会	7/22
6	市民館デコレーション	令和8年8月9日（日）13時30分～12月27日（日）12時予定	茅野市民館指定管理者株式会社地域文化創造	後援	市・教育委員会	7/30
7	ちのの休日２０２６	令和8年9月26日（土）10時～19時（予定）9月27日（日）10時～15時（予定）	ちのの休日実行委員会	後援	市・教育委員会	7/28
8	諏訪圏域中高生 吹奏楽スキルアップ講習会（管楽器を中心とした指導）	通年（6月・7月・10月・11月を中心に）土・日・祝祭日30分～90分（個人・グループ）	㈱ オグチ楽器	後援	教育委員会	7/30
9	市制施行90周年記念 #第九でつながろう カノラ「第九」演奏会	令和8年12月13日（日）14時～16時	岡谷市文化会館カノラホール	後援	教育委員会	7/28
10	みんなで理科実験～スイスイ動く？ホバークラフト作り～	令和8年9月27日（日）14時～16時30分	公立諏訪東京理科大学 学生サークルチノリカ	後援	教育委員会	8/4

■ 共催･後援行事一覧(令和8年7月16日～令和8年8月18日受付分) ■

生涯学習課

番号	行 事 名	期日	申請者 団体名	共催、後援 の区別	市、教育委員会 の区別	備考 (申請日)
11	あそびまなびクエスト～ゲームプログラミング・お買い物・おしごと編～	令和8年10月3日（土）10時10分ー11時45分/13時－14時35分	一般社団法人 あそびまなびラボ	後援	教育委員会	8/7
12	富士見つながるボードゲームラボ 親子・多世代で遊び、学び、つながる地域交流プロジェクト	令和8年10月４日（日）	Jampopo地域交流実行委員会	後援	教育委員会	8/5
13	エイトサーティー・ビッグバンド コンサート２０２６	令和8年11月14日（土）16時開演（予定）	エイトサーティー・ビッグバンド	後援	教育委員会	8/13
14	音楽コンサート「いま生きて」	令和8年11月19日（木）14時	デュオ・ユニヴェール	後援	教育委員会	8/17
15	諏訪広域介護フェスタ2026～行ってみよう！知ってみよう！知って納得、介護の仕事～	令和8年10月24日（土）午後1時から午後4時まで	諏訪広域介護フェスタ２０２６実行委員会	後援	教育委員会	8/17
16	志多ら 茅野公演 「音還～おんがえし」	令和9年1月30日（土）開場13時30分 開演14時	志多ら 茅野公演実行委員会	後援	市・教育委員会	8/17
17	痛癪・切り替え・こだわり どう関わる？	令和8年10月10日（土）10時～12時	㈱ ライトパス	後援	教育委員会	8/18

■共催・後援行事一覧（令和8年7月21日～8月24日受付分）■　　スポーツ健康課

番号	行　事　名	期日	申請者・団体名	共催、後援の区別	市、教育委員会の区別	受付日	会場
1	第124回　長野県高等学校　軟式野球大会	10/10.12.17.18 （予備日）10/13.19	長野県高等学校野球連盟 軟式部会	後援	市・教	7/27	茅野市運動公園野球場 信州グリーンローズスタジアム 四賀
2	第8回KITZcup中学生バレーボール大会	12/5.6	KITZcup実行委員会	後援	教育委員会	8/4	長峰中学校・ 茅野東部中学校他
3	障害者フライングディスク指導者養成講習会（長野）	9/5.6	長野県障害者フライングディスク協会	後援	市・教	8/13	茅野市運動公園 総合体育館
4	足が速くなる教室	9/16.20.27.30	一般社団法人 日本こどもスポーツ協会	後援	教育委員会	8/24	宮川小学校　大体育館 茅野市運動公園 総合体育館
5	初心者サッカー教室	9/16.30	一般社団法人 日本こどもスポーツ協会	後援	教育委員会	8/24	茅野市運動公園 総合体育館

議案第1号

令和8年9月定例会一般質問通告一覧表

発言順序	発言者氏名	件名		発言を求める者
1	4番 佐々木美智子	1	持続可能な地域公共交通への転換と今後の検証	市長、 部長
		2	農業とゼロカーボンを両立する営農型太陽光発電と八ヶ岳西麓地域のルールづくり	市長、 部長
2	1番 両角直樹	3	大規模地震が起きた際の対応について	市長、 部長
		4	生活道路における自動車の法定速度引き下げへの対応について	市長、 部長
3	6番 木村明美	5	妊娠を望む方への支援について	市長、 部長
		6	温泉施設の持続可能な運営と今後のあり方について	市長、 部長
4	7番 竹内巧	7	高齢者世帯のゴミ出し支援について	市長、 部長
5	13番 樋口敏之	8	これからの行政サービスのあり方について	市長、 部長
6	5番 渋澤務	9	避難所環境の整備について	市長、教育長、 部長
7	8番 木村かほり	10	茅野市の保育環境の今後のあり方について	市長、教育長、 部長
		11	不登校児童生徒の学びと居場所を支える支援体制の充実について	市長、教育長、 部長
8	2番 梯泰弘	12	将来を見据えた重点投資と令和9年度予算編成について	市長、 部長
9	10番 東城源	13	消防団再編の効果及び課題について	市長、 部長、 消防課長
		14	八ヶ岳西麓ワイン特区が地域にもたらす効果について	市長、 部長

令和8年9月定例会一般質問通告一覧表

発言順序	発言者氏名	件名		発言を求める者
10	17 番 両 角 実 晃	15	スケートセンターの存続とスケート文化の継承・拡大について	市長、教育長、部長
11	15 番 伊 藤 勝	16	茅野市の婚活の取組について	市長、部長
		17	教育行政について	市長、教育長、部長
		18	茅野市における歴史文化の発掘及び継承について	市長、教育長、部長
12	11 番 机 博 文	19	ニホンザルによる農作物の被害状況と対応策について	市長、部長
13	14 番 野 沢 明 夫	20	審議会への諮問について	市長、部長
		21	茅野駅東口の交通混雑の解消について	市長、部長
		22	教育現場での生成AI活用について	市長、教育長、部長
14	3 番 向 山 平 和	23	子どもたちに何が起きているのか	市長、教育長、部長
15	12 番 小 尾 一 郎	24	茅野市の水道水と蓼科天然水について	市長、部長
16	16 番 望 月 克 治	25	小学校の今後のあり方について	市長、教育長、部長
		26	地域医療を維持するための市の役割について	市長、部長

【教育委員会関係】令和8年9月定例会一般質問通告一覧表

質問番号	発言者氏名	件名		発言を求める者
9	渋　澤　　務	**避難所環境の整備について**		市長、教育長、部長
		小項目	(1) 避難所空調設備の現状について	
			(2) 避難所となる施設の平常時利用について	
			(3) 今後の避難所の環境整備について	
10	木　村　かほり	**茅野市の保育環境の今後のあり方について**		市長、教育長、部長
		小項目	(1) 保育園の適正配置と次期保育園管理計画について	
			(2) 少子化時代における保育の質と保育士確保について	
			(3) 特色ある保育と地域資源の活用について	
			(4) 小学校のあり方検討との連携について	
11		**不登校児童生徒の学びと居場所を支える支援体制の充実について**		市長、教育長、部長
		小項目	(1) 学校内における居場所づくりと支援体制の成果と課題について	
			(2) 民間支援機関との連携による多様な学びの保障について	
			(3) フリースクール等を利用する家庭への支援のあり方について	
15	両　角　実　晃	**スケートセンターの存続とスケート文化の継承・拡大について**		市長、教育長、部長
		小項目	(1) スケートセンター改修費の財源について	
			(2) 国の支援の獲得を確実なものにすることについて	
			(3) 県への働きかけについて	
			(4) スケート人口の増加やスケート文化の継承・拡大について	
			(5) 今後のスケジュールや手順について	
			(6) スケートセンターに描く夢や理想について	
17	伊藤　勝	**教育行政について**		市長、教育長、部長
		小項目	(1) 小中学校の児童生徒の通学路の指定の判断は	
			(2) 音楽室等のエアコンの設置率と今後の対策は	

18	伊藤　勝	**茅野市における歴史文化の発掘及び継承について**			市長、 教育長、 部長
		小項目	(1)	文化人等との関わりをどのように捉え、今後これらの記録を後世に語り継ぐことは考えられないか。	
22	野澤　明夫	**教育現場での生成AI活用について**			市長、 教育長、 部長
		小項目	(1)	ガイドラインの概要は	
			(2)	今後予想される利用方法に不安や課題はあるか	
23	向 山 平 和	**子どもたちに何が起きているのか**			市長、 教育長、 部長
		小項目	(1)	茅野市はこれらの増加についてどのように考えていますか	
			(2)	新たな対策が加えられたものはありますか	
			(3)	全国学力テストで茅野市では心配なことはありましたか	
			(4)	授業中寝てしまう児童生徒はいますか	
			(5)	家庭でのタブレット、スマホ等の使用状況のアンケートをぜひ取っていただきたい	
			(6)	保護者への注意喚起をぜひやっていただきたい	
25	望 月 克 治	**小学校の今後のあり方について**			市長、 教育長、 部長
		小項目	(1)	検討はどこで行われていますか	
			(2)	市民への素案はいつ出されるのですか	

議案第２号

令和８年茅野市議会９月定例会議案

議案第４５号　令和８年度茅野市一般会計補正予算（第２号）の専決処分の承認を求めることについて
議案第４６号　令和８年度茅野市役所非常用発電設備更新工事の請負契約について
議案第４７号　茅野市等公平委員会委員選任の同意を求めることについて
議案第４８号　茅野市教育委員会委員任命の同意を求めることについて
議案第４９号　茅野市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について
議案第５０号　茅野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
議案第５１号　茅野市下水道条例の一部を改正する条例について
議案第５２号　令和８年度茅野市一般会計補正予算（第３号）について
議案第５３号　令和８年度茅野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）について
議案第５４号　令和７年度茅野市一般会計歳入歳出決算の認定について
議案第５５号　令和７年度茅野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第５６号　令和７年度茅野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第５７号　令和７年度茅野市水道事業会計決算の認定及び剰余金の処分について
議案第５８号　令和７年度茅野市下水道事業会計決算の認定及び剰余金の処分について
議案第５９号　令和７年度茅野市米沢鋳物師屋財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第６０号　令和７年度茅野市湖東白井出財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第６１号　令和７年度茅野市豊平下菅沢財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第６２号　令和７年度茅野市泉野大日影財産区特別会計歳入歳出決算の認定について

（諮問）
諮問第　１号　人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

（報告）
報告第　７号　専決処分の報告について
報告第　８号　債権放棄の報告について
報告第　９号　令和７年度健全化判断比率及び資金不足比率について
報告第１０号　株式会社ベルビアの経営状況について

８議案第５２号

令 和 ８ 年 度

茅 野 市 一 般 会 計 補 正 予 算 書

附　予 算 事 項 別 明 細 書

(第 ３ 号)

８ 議 案 第 ５ ２ 号

令和８年度 茅野市一般会計補正予算（第３号）

令和８年度茅野市の一般会計補正予算（第３号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第１条　歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ５４２，９１７千円を追加し、歳入歳出それぞれ３１，２３７，０９０千円とする。

２　歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第１表　歳入歳出予算補正」による。

令 和 ８ 年 ８ 月 ２ ５ 日　提 出

茅　野　市　長　　今　井　　敦

第　1　表　　歳　入　歳　出　予　算　補　正

歳　　入

（単位：千円）

款	項	補正前の額	補正額	計
11　地方交付税		7，649，000	140，653	7，789，653
	1　地方交付税	7，649，000	140，653	7，789，653
15　国庫支出金		3，258，187	36，329	3，294，516
	2　国庫補助金	884，226	36，329	920，555
16　県支出金		1，570，697	1，579	1，572，276
	2　県補助金	503，628	1，100	504，728
	3　委託金	170，593	479	171，072
18　寄附金		705，202	2，635	707，837
	1　寄附金	705，202	2，635	707，837
20　繰越金		534，861	359，984	894，845
	1　繰越金	534，861	359，984	894，845
21　諸収入		1，578，770	1，737	1，580，507
	5　雑入	299，977	1，737	301，714
歳　入　合　計		30，694，173	542，917	31，237，090

歳　　出

（単位：千円）

款	項	補正前の額	補正額	計
2　総務費		5，735，825	511，737	6，247，562
	1　総務管理費	5，073，975	501，737	5，575，712
	2　徴税費	357，418	10，000	367，418
3　民生費		10，077，469	479	10，077，948
	1　社会福祉費	5，440，675	479	5，441，154
6　農林水産業費		550，263	1，100	551，363
	1　農業費	478，610	1，100	479，710
7　商工費		1，495，557	25，000	1，520，557
	1　商工費	1，495，557	25，000	1，520，557
10　教育費		3，533，356	4，601	3，537，957
	1　教育総務費	262，333	2，500	264，833

款	項	補正前の額	補正額	計
	5　生涯学習費	９３７，７０１	２，１０１	９３９，８０２
歳出合計		３０，６９４，１７３	５４２，９１７	３１，２３７，０９０

歳 入 歳 出 補 正 予 算 事 項 別 明 細 書

1　総　括　表

歳　　入

（単位：千円）

款	補　正　前　の　額	補　　正　　額	計
1　市税	9,260,000		9,260,000
2　地方譲与税	385,000		385,000
3　利子割交付金	27,000		27,000
4　配当割交付金	64,000		64,000
5　株式等譲渡所得割交付金	97,000		97,000
6　法人事業税交付金	149,000		149,000
7　地方消費税交付金	1,714,000		1,714,000
8　ゴルフ場利用税交付金	56,000		56,000
9　環境性能割交付金	1,610		1,610
10　地方特例交付金	118,000		118,000
11　地方交付税	7,649,000	140,653	7,789,653
12　交通安全対策特別交付金	7,306		7,306
13　分担金及び負担金	133,166		133,166
14　使用料及び手数料	322,124		322,124
15　国庫支出金	3,258,187	36,329	3,294,516
16　県支出金	1,570,697	1,579	1,572,276
17　財産収入	66,797		66,797
18　寄附金	705,202	2,635	707,837
19　繰入金	1,045,753		1,045,753
20　繰越金	534,861	359,984	894,845
21　諸収入	1,578,770	1,737	1,580,507
22　市債	1,950,700		1,950,700
歳　　入　　合　　計	30,694,173	542,917	31,237,090

歳　　出

（単位：千円）

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1　議会費	178,645		178,645				
2　総務費	5,735,825	511,737	6,247,562	11,800		1,737	498,200
3　民生費	10,077,469	479	10,077,948	479			
4　衛生費	2,518,858		2,518,858				
5　労働費	89,031		89,031				
6　農林水産業費	550,263	1,100	551,363	1,100			
7　商工費	1,495,557	25,000	1,520,557	24,529			471
8　土木費	2,773,026		2,773,026				
9　消防費	913,242		913,242				
10　教育費	3,533,356	4,601	3,537,957			2,635	1,966
11　災害復旧費	10,102		10,102				
12　公債費	2,717,510		2,717,510				
13　諸支出金	85,289		85,289				
14　予備費	16,000		16,000				
歳出合計	30,694,173	542,917	31,237,090	37,908		4,372	500,637

2　歳　　入

款　11　地方交付税

（単位：千円）

科目			補正前の額	補正額	計	節	
款	項	目				区分	金額
11 地方交付税			7,649,000	140,653	7,789,653		
	1 地方交付税		7,649,000	140,653	7,789,653		
		1 地方交付税	7,649,000	140,653	7,789,653	1 地方交付税	140,653

説明	
普通交付税	140,653

款　15　国庫支出金

（単位：千円）

科目			補正前の額	補正額	計	節	
款	項	目				区分	金額
15 国庫支出金			3,258,187	36,329	3,294,516		
	2 国庫補助金		884,226	36,329	920,555		
		1 総務費国庫補助金	140,091	11,800	151,891	6 地域公共交通確保維持改善事業費補助金	11,800
		7 商工費国庫補助金	0	24,529	24,529	1 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	24,529

説明	
地域公共交通確保維持改善事業費補助金	11,800
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	24,529

款　16　県支出金

（単位：千円）

科目			補正前の額	補正額	計	節	
款	項	目				区分	金額
16 県支出金			1,570,697	1,579	1,572,276		
	2 県補助金		503,628	1,100	504,728		
		4 農林水産業費県補助金	161,244	1,100	162,344	2 農業振興費補助金	1,100
	3 委託金		170,593	479	171,072		
		2 民生費県委託金	8,417	479	8,896	1 民生児童委員交付金	479

説明	
テンサイシストセンチュウ防除協力事業交付金	1,100
民生委員活動費交付金	479

款　18　寄附金

（単位：千円）

科目			補正前の額	補正額	計	節	
款	項	目				区分	金額
18 寄附金			705,202	2,635	707,837		
	1 寄附金		705,202	2,635	707,837		
		3 教育費寄附金	200	2,635	2,835	1 教育費寄附金	2,608

説明	
教育費寄附金	2,608

款　18　寄附金

（単位：千円）

科目			補正前の額	補正額	計	節	
款	項	目				区分	金額
						2 姉妹都市交流事業寄附金	27

説明	
姉妹都市交流事業寄附金	27

款　20　繰越金

（単位：千円）

科目			補正前の額	補正額	計	節	
款	項	目				区分	金額
20 繰越金			534,861	359,984	894,845		
	1 繰越金		534,861	359,984	894,845		
		1 繰越金	534,861	359,984	894,845	1 繰越金	359,984

説明	
繰越金	359,984

款　21　諸収入

（単位：千円）

科目			補正前の額	補正額	計	節	
款	項	目				区分	金額
21 諸収入			1,578,770	1,737	1,580,507		
	5 雑入		299,977	1,737	301,714		
		2 雑入	223,216	1,737	224,953	12 土木費雑収入	1,737
計			30,694,173	542,917	31,237,090		

説明	
耐震改修補助金弁償金	1,737

3 歳　　出

款 2 総務費

（単位：千円）

科目				補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			一般財源
							特定財源			
款	項	目	事業				国県支出金	地方債	その他	
2 総務費				5,735,825	511,737	6,247,562	11,800		1,737	498,200
	1 総務管理費			5,073,975	501,737	5,575,712	11,800		1,737	488,200
		3 財政管理費		30,230	400,000	430,230				400,000
			[1]財政事務費	29,844	400,000	429,844				400,000
		5 財産管理費		462,458	100,000	562,458				100,000
			[1]一般事業費	20,932	100,000	120,932				100,000
		9 地域創生費		556,697	0	556,697	11,800			△11,800
			[3]新地域公共交通事業費	162,234	0	162,234	11,800 (国)地域公共交通確保維持改善事業費補助金 11,800			△11,800
		14 諸費		16,158	1,737	17,895			1,737	
			[1]一般経費（総務課）	15,792	1,737	17,529			1,737 (諸)耐震改修補助金弁償金 1,737	
	2 徴税費			357,418	10,000	367,418				10,000
		1 税務総務費		256,564	10,000	266,564				10,000
			[3]税務事務費	28,098	10,000	38,098				10,000

節		説明	
区分	金額		
24 積立金	400,000	[1]財政事務費	400,000
		24積立金 ①積立金 ・財政調整基金 ・減債基金	400,000 400,000 200,000 200,000
24 積立金	100,000	[1]一般事業費	100,000
		24積立金 ①積立金 ・公共施設整備等基金	100,000
		[3]新地域公共交通事業費	0
		財源振替	
22 償還金利子及び割引料	1,737	[1]一般経費（総務課）	1,737
		22償還金利子及び割引料 ③その他償還金利子及び割引料 ・国県支出金等過年度精算による返還金	1,737
22 償還金利子及び割引料	10,000	[3]税務事務費	10,000
		22償還金利子及び割引料 ③その他償還金利子及び割引料 ・市税過年度分過誤納還付金	10,000

款 3 民生費

（単位：千円）

科目				補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			一般財源
							特定財源			
款	項	目	事業				国県支出金	地方債	その他	
3 民生費				10,077,469	479	10,077,948	479			
	1 社会福祉費			5,440,675	479	5,441,154	479			
		1 社会福祉総務費		1,552,511	479	1,552,990	479			
			[4]民生児童委員活動支援事業費	18,723	479	19,202	479 (県)民生委員活動費交付金 479			

節		説明	
区分	金額		
18 負担金補助及び交付金	479	[4]民生児童委員活動支援事業費	479
		18負担金補助及び交付金 ③交付金 ・民生児童委員活動費	479

款　6　農林水産業費

（単位：千円）

科目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
款 項 目 事業				国県支出金	地方債	その他	
6 農林水産業費	550,263	1,100	551,363	1,100			
1 農業費	478,610	1,100	479,710	1,100			
2 農業総務費	88,627	1,100	89,727	1,100			
[3]一般経費	1,047	1,100	2,147	1,100 (県)テンサイシストセンチュウ防除協力事業交付金 1,100			

節		説明	
区分	金額		
18 負担金補助及び交付金	1,100	[3]一般経費	1,100
		18負担金補助及び交付金 ③交付金 ・テンサイシストセンチュウ防除協力事業	1,100

款　7　商工費

（単位：千円）

科目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
款 項 目 事業				国県支出金	地方債	その他	
7 商工費	1,495,557	25,000	1,520,557	24,529			471
1 商工費	1,495,557	25,000	1,520,557	24,529			471
3 工業振興費	38,484	25,000	63,484	24,529			471
[2]企業立地支援事業費	21,176	25,000	46,176	24,529 (国)物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 24,529			471

節		説明	
区分	金額		
18 負担金補助及び交付金	25,000	[2]企業立地支援事業費	25,000
		18負担金補助及び交付金 ②補助金 ・事業継続設備投資促進	25,000

款　10　教育費

（単位：千円）

科目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
款 項 目 事業				国県支出金	地方債	その他	
10 教育費	3,533,356	4,601	3,537,957			2,635	1,966
1 教育総務費	262,333	2,500	264,833			2,500	
3 育英事業費	1,888	2,500	4,388			2,500	
[1]育英事業費	1,888	2,500	4,388	2,500 (寄)教育費寄附金 2,500			
5 生涯学習費	937,701	2,101	939,802			135	1,966
1 生涯学習総務費	78,026	0	78,026			27	△27
[6]ロングモント交流事業費	3,017	0	3,017	27 (寄)姉妹都市交流事業寄附金 27			△27
3 青少年教育費	58,940	0	58,940			108	△108
[3]一般事業費	1,605	0	1,605			108	△108

節		説明	
区分	金額		
24 積立金	2,500	[1]育英事業費	2,500
		24積立金 ①積立金 ・育英基金	2,500
		[6]ロングモント交流事業費	0
		財源振替	
		[3]一般事業費	0
		財源振替	

款　10　教育費

（単位：千円）

科目				補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
							特定財源			一般財源
款	項	目	事業				国県支出金	地方債	その他	
							(寄)教育費寄附金 108			
		9	考古館費	216,845	2,101	218,946				2,101
			[４]考古館施設管理費	134,590	2,101	136,691				2,101
計				30,694,173	542,917	31,237,090	37,908		4,372	500,637

節		説明	
区分	金額		
12委託料	2,101	[４]考古館施設管理費	2,101
		12委託料 ①工事等関係委託料（事業用資産取得） ・冷温水発生装置更新工事実施設計	2,101

８報告第７号

専決処分の報告について

地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第１８０条第１項の規定により、議会において指定された事項について、次のとおり専決処分したので、同条第２項の規定により、報告する。

番号	専決処分年月日	損害賠償の額	事件の概要
1	令和８年６月８日	35,676円	令和８年３月２７日午後４時３０分頃、茅野市宮川（市道４ブロック６２号線）において、相手方所有の乗用車が走行中、横断側溝に設置されていたグレーチングが跳ね上がり、車両下部に損害を与えたもの（過失割合　市100％：相手方0％）
2	令和８年６月１５日	70,257円	令和８年５月３日午後２時頃、茅野市運動公園国際スケートセンター第３駐車場において、茅野市運動公園ゴルフ練習場から打ち出された打球が防球ネットを越えて、相手方が駐車中の車両サイドミラーに損害を与えたもの（過失割合　市100％：相手方0％）
3	令和８年８月６日	152,116円	令和７年８月８日午前１１時２０分頃、茅野市運動公園野球場北側敷地において、野球場を使用していた者による硬式野球のファールボールにより、相手方が駐車中の車両フロントガラスに損害を与えたもの（過失割合　市25％：相手方75％）

令和８年８月２５日　提出

茅野市長　今井　敦

８報告第８号

債権放棄の報告について

茅野市債権管理条例（平成２４年茅野市条例第２３号）第１４条第１項の規定により、債権を放棄したので、同条第３項の規定により、報告する。

番号	債権の名称	放棄した債権の額（円）	放棄した債権の件数（件）
1	水道料	11,254,853	167
2	開栓手数料	1,320	2
3	市営住宅使用料	765,900	55
4	墓地管理料	18,000	6
5	緊急預かり保育料	54,800	20
6	給食費	37,740	8
7	スポーツ保険料	480	2
8	保育用品費	3,860	2
合計		12,136,953	262

令和８年８月２５日　提出

茅野市長　今井　敦

報告第８号資料

茅野市債権管理条例により放棄した債権の概要

放棄した債権の名称	概　　要	
水道料	放棄した債権の額	11,254,853 円
	放棄した債権の件数	167 件（23 人）
	所属年度	平成 19 年度～令和 6 年度
	実施日（市長決裁日）	令和 8 年 3 月 17 日
開栓手数料	放棄した債権の額	1,320 円
	放棄した債権の件数	2 件（2 人）
	所属年度	令和 2 年度
	実施日（市長決裁日）	令和 8 年 3 月 17 日
市営住宅使用料	放棄した債権の額	765,900 円
	放棄した債権の件数	55 件（2 人）
	所属年度	平成 28 年度～令和 3 年度
	実施日（市長決裁日）	令和 8 年 3 月 16 日
墓地管理料	放棄した債権の額	18,000 円
	放棄した債権の件数	6 件（2 人）
	所属年度	平成 26 年～令和 2 年度
	実施日（市長決裁日）	令和 8 年 3 月 26 日
緊急預かり保育料	放棄した債権の額	54,800 円
	放棄した債権の件数	20 件（1 人）
	所属年度	令和 4 年度～令和 5 年度
	実施日（市長決裁日）	令和 8 年 3 月 17 日
給食費	放棄した債権の額	37,740 円
	放棄した債権の件数	8 件（1 人）
	所属年度	令和 5 年度
	実施日（市長決裁日）	令和 8 年 3 月 17 日
スポーツ保険料	放棄した債権の額	480 円
	放棄した債権の件数	2 件（1 人）
	所属年度	令和 5 年度
	実施日（市長決裁日）	令和 8 年 3 月 17 日
保育用品費	放棄した債権の額	3,860 円
	放棄した債権の件数	2 件（1 人）
	所属年度	令和 5 年度
	実施日（市長決裁日）	令和 8 年 3 月 17 日

議案第３号

茅野市未来の学校プロジェクト

令和8年(2026 年) 月 日
茅野市教育委員会

茅野市学校再編方針(案)

はじめに

茅野市では、今後小中学生の数が大きく減ることが予想され、現在約 2,570 人いる小学生は、5年後の 2031 年には約 2,000 人になり約 570 人が減る見込みです※1。学校によっては複数の学年で1学級の人数が 10 人未満になります。また、その一年後には、複式学級※2を編成しなければならない状況の学校が現れることも予想され、友だちと一緒に学ぶ機会に大きな差が出る心配があります。子ども達の学びの環境を整えるため、再編に取り組んでいきます。

学校は、子どもが知識や技能を学ぶだけでなく、将来、自分で考えて解決していく力や行動する力、多くの友だちと関わり合いながら社会の一員として生きていく力を育てる場です。

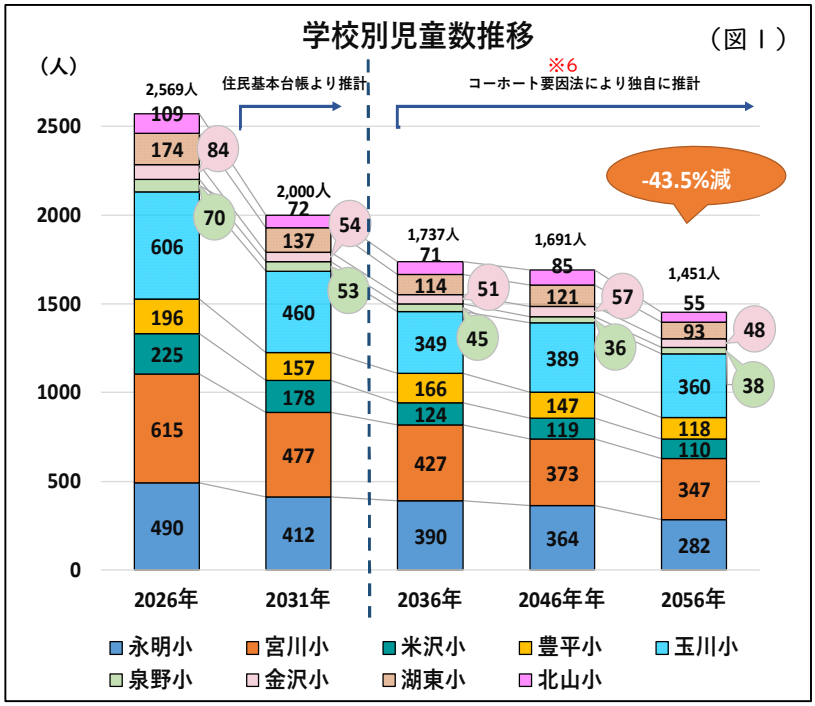
これからの社会は、変化が大きく予測が難しい時代※3になると言われています。少子高齢化や人口減少が進み、2040 年頃には働く世代の減少などにより、社会や経済のさまざまな課題がより深刻になることが見込まれています。(2040 年問題※4) このような時代を生きる子ども達に、友だちと協力しながら考え、解決していく深い学びをとおして、自らの人生を舵取りする子ども※5を育むための学びを進めたいと考えます。

Ⅰ　茅野市の小学生の数の推移と予測～大きく減ります～

市の人口は今後減少し、2050 年には約 47,270 人になる見込みです。（資料１）これに伴い小学生の数も減少します。

・2026 年度（令和８年度）：
約 2,570 人
・2031 年度（5 年後）：
約 2,000 人（約 22.1％減）
・2036 年度（10 年後）：
約 1,730 人（約 32.4％減）
・2046 年度（20 年後）：
約 1,690 人（約 34.1％減）
・2056 年度（30 年後）：
約 1,450 人（約 43.5％減）

学校別児童数推移　（図１）



すべての学校で小学生の数が減ることが予想されます。（図１、資料２）



音楽会


友との学び合い

Ⅱ　茅野市のこれまでの学校配置と小学生の数、学校施設の老朽化

1　時代や地域とともに学校配置も変わってきました。

1872 年（明治　5 年）　学制公布
1889 年（明治 22 年）　旧村に 9 つの小学校
1947 年（昭和 22 年）　9 小学校　中学校開校
1963 年（昭和 38 年）　9 小学校　3 中学校
1986 年（昭和 61 年）　9 小学校　4 中学校（東部中）　現在の学校配置完成※7

2　小学生の数の減少

小学生の数は 1980 年代を境に大きく減ってきました。

		小学生の数	(中学生の数)
1970 年（昭和 45 年）	：	2,938 人	(1,612 人)
1980 年（昭和 55 年）	：	4,447 人	(1,794 人)
1990 年（平成　2 年）	：	3,956 人	(2,336 人)
2000 年（平成 12 年）	：	3,266 人	(1,826 人)

（小中学生の人数は茅野市ホームページ「小・中学校の概要【統計】」より）

3　学校の建物の老朽化

多くの小学校は 1980 年代に建てられており、すでに 45 年以上が経過しています。施設の劣化状況によって、今後 15 年ほどで建て替えや大規模な修繕が必要になります。※8

学校名	建築年	築年数	学校名	建築年	築年数
永明小学校	2024(R6)	2 年	泉野小学校	1982(S57)	44 年
宮川小学校	1976(S51)	50 年	金沢小学校	1980(S55)	46 年
米沢小学校	1981 (S56)	45 年	湖東小学校	1982(S57)	44 年
豊平小学校	1983 (S58)	43 年	北山小学校	1985(S60)	41 年
玉川小学校	1979 (S54)	47 年			

Ⅲ　現在進めている茅野市教育と今後つくりあげたい教育環境

目指す教育　生きる力を育てます

生きる力とは・・・

「自分の人生、自分たちが生きていく茅野市や地域の未来をえがく子ども」

～縄文、生き方、読書・図書館、共生社会を学ぶ～

1　教育の方向

今までの茅野市教育の成果にたち、縄文のビーナスプランのもと「**中学校区による小中一貫教育**[※9]」により生きる力を育みます。

学び方は、学校全体での学びと少人数での学びを柔軟に組み合わせます。

今までの茅野市教育の成果を活かします

令和8年現在

（縄文のビーナスプランに基づいて）

北部中学校区
心おどる学びの体験　**縄文人の心・生き方に学ぶ**



長峰中学校区
夢を育み、**なりたい自分を見つける生き方の探究**



一人一人の良さを生かし、
多様性を包み込む教育
縄文のビーナスプラン



永明中学校区
ことばと心を育てる読書・図書館教育



東部中学校区
「共生社会」をめざす学び
～体験と ICT の活用～

今後、施設一体型の小中一貫教育 により、学びを深めます。

(小中一貫教育の学園を複数つくります)

2　学校の環境づくり

子どもの多様性を包み込む学びの場にしていきます。これ以外にもさまざまな特色を考えていきます。



★図書館を学びの中心に



★教室以外も学びの場にする



★防災拠点にもなる体育館・校庭

Ⅳ　茅野市が考える学校規模と学校配置

茅野市では、子どもたちが多様な友だちと関わりながら学び、自分の考えを広げたり深めたりする環境を大切にしたいと考えています。一方で、小学生の数の減少により、今後複式学級が編制される可能性があります。

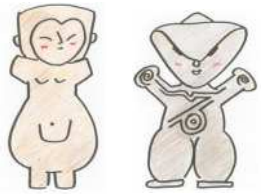
茅野市では、子どもたちの学びの環境を維持するため、１学年の児童数が８人を下回る見込みとなった段階で保護者や地域の皆さんと学校の今後について話し合いを始めます。

１　望ましい学校規模

子どもたちが多様な仲間と関わりながら成長するためにはある程度の人数が必要です。

これからの学校規模について

１学年２学級以上※10



２　望ましい学校規模の良い点

人間関係が広がります。

①クラス替えが出来て新しい友達と出会える。
②多くの友だちと運動したり学んだりして、友だちを知ることが出来る。
③先生が多いので、自分の選んだ先生に相談できる
④理科、音楽など専門の先生に教えてもらう事ができる（加配制度※11）
⑤クラスを分けたり、グループにしたりして、少人数での学びもできる

学びが深まります。

３　これからの学校配置

小学校と中学校を同じ校舎で運営する学校のことです。

これからの学校配置について

将来的に施設一体型小中一貫校を複数校（学園）
少人数で学べる小規模校を１校程度

少人数で学ぶことを希望する子どもに配慮します。

４　これからの学校配置の良い点

①９年間を見通して、それぞれの子供の成長や個性に対応した指導ができる（多様な一人ひとりの子どもたちの学びの深まりを目指します。）

②中学区のテーマに沿って、一人一人の子どもたちが自分の課題を持ち、違いを大切にして一貫した教育（縄文、生き方、読書・図書館、共生社会）ができる。

５　小規模の学校について

少人数の学校を希望する子どものために、少人数で学べる学校も設けます。（小規模特認校制度※12）人数は１学年１学級。１クラス８～14人程度。小規模の学校であっても複式学級は避けたいと考えています。

６　通学について

国では、通学時間おおむね１時間以内。距離は小学生４㎞、中学生６㎞以内としています。遠距離通学の場合は、スクールバスや遠距離通学費補助金などで支援します。※13

Ⅴ　今後の進め方と検討事項

この方針は、保護者対象アンケートや地域対話等を通じていただいたご意見を参考に作成しました。しかし、学校再編は子どもたちや保護者、地域の皆さんの生活に大きくかかわる課題が多くあります。そのため、今後も子ども達の教育環境を中心に考えながら、よりよい学校づくりに向けて検討を進めていきます。

新校開校の検討を始めるタイミングについて

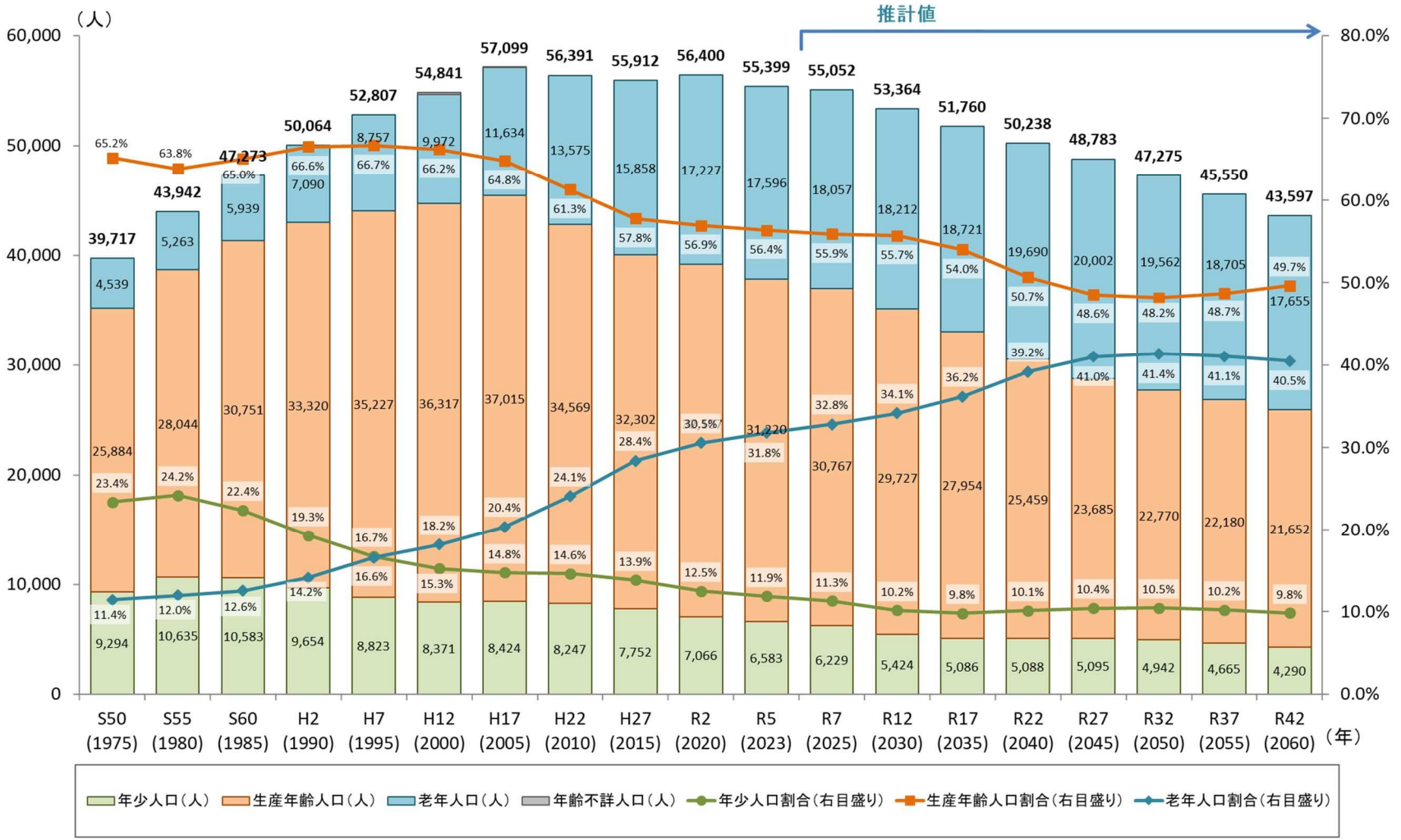
出生数等を勘案した児童数の見通しにおいて、１学年が１学級で、
かつ児童数が８人未満の状態になることが見込まれた時点。
小中一貫校区ごとに検討委員会を立ち上げます。

○検討事項

「通学区の見直し」、「通学方法や通学路の安全確保」、「防災施設の機能」、
「地区コミュニティセンター等公共施設との複合化」、「学童クラブのあり方」
「校名や校章、校歌」、「保護者と学校の関わり方」、「地域と学校の関わり方」など

資料１

国立社会保障・人口問題研究所推計ベース（令和５年推計に準拠し推計）



（注）S50(1975)～R2(2020)：総務省統計局「国勢調査」、R5(2023)：茅野市推計（※H12(2000)～R4(2022)は年齢不詳人口がある。このうちH22(2010)～R4(2022)については、年齢不詳人口を年齢3区分にそれぞれ按分してある。）
R7(2025)～R42(2060)：茅野市にて推計

年少人口　　：0 歳～14 歳の人口
生産年齢人口：国内の経済や生産活動の中心を担う 15 歳～64 歳の人口
老年人口　　：65 歳以上の人口

資料２

＜茅野市小学校の現状について＞

市内児童数の推移　【住民基本台帳より】

Ｒ8.8.6時点

	R08	(2026)	R09	(2027)	R10	(2028)	R11	(2029)	R12	(2030)	R13	(2031)	R14	(2032)	Ｒ14とＲ8の対比	
	児童数（人）	学級数	児童数（人）	学級数	児童数（人）	学級数	児童数（人）	学級数	児童数（人）	学級数	児童数（人）	学級数	児童数（人）	学級数	児童数（人）	減少率（%）
永明小	489	16	451	15	430	15	439	16	419	15	419	15	398	14	-91	-18.6
宮川小	636	21	597	20	583	19	526	17	497	17	472	17	443	16	-193	-30.3
米沢小	230	11	223	10	214	9	201	8	179	7	179	7	164	6	-66	-28.7
豊平小	204	8	186	7	186	7	172	6	175	8	166	7	172	8	-32	-15.7
玉川小	619	21	591	20	563	19	553	19	502	17	465	16	413	15	-206	-33.3
泉野小	70	6	63	6	58	6	58	6	53	6	52	6	45	6	-25	-35.7
金沢小	86	6	76	6	72	6	68	6	61	6	54	6	51	6	-35	-40.7
湖東小	182	7	187	7	170	6	164	6	158	6	139	6	132	6	-50	-27.5
北山小	107	6	97	6	98	6	88	6	81	6	72	6	55	5	-52	-48.6
合計	2,623	102	2,471	97	2,374	93	2,269	90	2,125	88	2,018	86	1,873	82	-750	-28.6

関連用語・法令補足資料

※１　Ｐ１　Ｉ「茅野市の小学生の数の推移と予測」参照

※２　複式学級とは、引き続く２つの学年の児童生徒の合計が８人以下となる場合編制される学級。担任は１名で、複数の学年の授業を同時に進める。
例）２年生３人、３年生５人の場合。２年生と３年生で１学級になる。

※３　出展　第８期中央教育審議会答申（平成 28 年）

※４　2040 年問題とは、1970 年前半に生まれた方（団塊ジュニア世代）が 65 歳となり高齢者人口がピークを迎える一方で、働く世代が大きく減ることで起こる社会問題の総称。主な影響として、働く人が減り人手不足になる、医療や介護の需要が増える、年金や社会保障費の負担が増える、インフラの維持が困難となる等が挙げられます。

※５　文部科学省中央教育審議会「教育課程企画特別部会論点整理」(令和７年９月)

※６　出生・死亡・移動を考慮した人口推計法

※７　「茅野市史」より作成

※８　第１次茅野市小中学校管理計画（平成 30 年）　鉄筋コンクリート造の躯体は一般的に対応年数が 60 年とされている。築 40～50 年にリノベーション、中間年で機能回復工事を行い、建物を良い状態に保った場合は躯体の耐用年数築 80 年近くまで延長できる。

※９　小中一貫教育とは、小学校と中学校を一体的に考え、連続した教育をおこなう仕組み。

※10　２学級以上とした根拠　学校教育法施行規則第 41 条、学級数公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引（平成 27 年）

※11　加配制度とは、担任以外で特定科目の授業（音楽・理科・英語等）をする教員や、発達支援の先生など条件によって教員を通常の基準以上に配置される制度。

※12　小規模特認校制度とは、小規模校の特色ある教育を活かし、通学区域に関係なく市内どこからでも就学を認める制度。

※13　公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引 では、①通学時間の目安は児童生徒の負担や安全性を考慮し、おおむね１時間以内、② 通学距離の目安として、小学校おおむね４ｋｍ以内、中学校おおむね６ｋｍ以内としている。

<参考>
「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き～少子化に適応した活力ある学校づくりに向けて～（平成２７年１月２７日　文部科学省）」

～～～以下、抜粋～～～

【基本的視点－（１）学級数に関する視点】
（学級数が少ないことによる学校運営上の課題）
○　まず、基本的な視点として、学級数が少なくなることにより生じ得るデメリットについて考える必要があります。一般に、学級数が少ない学校においては、４章の（２）で詳述するようなメリットもある一方、児童生徒数や教職員数が少なくなることによる影響も含め、下記のような学校運営上の課題が生じる可能性があります。
① クラス替えが全部又は一部の学年でできない
② クラス同士が切磋琢磨する教育活動ができない
③ 加配なしには、習熟度別指導などクラスの枠を超えた多様な指導形態がとりにくい
④ クラブ活動や部活動の種類が限定される
⑤ 運動会・文化祭・遠足・修学旅行等の集団活動・行事の教育効果が下がる
⑥ 男女比の偏りが生じやすい
⑦ 上級生・下級生間のコミュニケーションが少なくなる、学習や進路選択の模範となる先輩の数が少なくなる
⑧ 体育科の球技や音楽科の合唱・合奏のような集団学習の実施に制約が生じる
⑨ 班活動やグループ分けに制約が生じる
⑩ 協働的な学習で取り上げる課題に制約が生じる
⑪ 教科等が得意な子供の考えにクラス全体が引っ張られがちとなる
⑫ 生徒指導上課題がある子供の問題行動にクラス全体が大きく影響を受ける
⑬ 児童生徒から多様な発言が引き出しにくく、授業展開に制約が生じる
⑭ 教員と児童生徒との心理的な距離が近くなりすぎる

以上の課題は、学級数や学級当たりの児童生徒数の減少に応じて一層顕在化することが懸念されます。また、特に複式学級となる場合には直接指導と間接指導を組み合わせて、複数学年を教員が行き来しながら指導する必要がある場合が多いことから、以下のような課題も生じ得ることが指摘されています。
① 教員に特別な指導技術が求められる
② 複数学年分や複数教科分の教材研究・指導準備を行うこととなるため、教員の負担が大きい
③ 単式学級の場合と異なる指導順となる場合、単式学級の学校への転出時等に未習事項が生じるおそれがある
④ 実験・観察など長時間の直接指導が必要となる活動に制約が生じる

⑤ 兄弟姉妹が同じ学級になり、指導上の制約を生ずる可能性がある

○ 他方、一般に各学年で複数の学級を編制できる場合は、クラス替えが可能になることの影響も含め、
① 児童生徒同士の人間関係や児童生徒と教員との人間関係に配慮した学級編制ができる
② 児童生徒を多様な意見に触れさせることができる
③ 新たな人間関係を構築する力を身に付けさせることができる
④ クラス替えを契機として児童生徒が意欲を新たにすることができる
⑤ 学級同士が切磋琢磨する環境を作ることができる
⑥ 学級の枠を超えた習熟度別指導や学年内での教員の役割分担による専科指導等の多様な指導形態をとることができる
⑦ 指導上課題のある児童生徒を各学級に分けることにより、きめ細かな指導が可能となる
といった利点があります。

（教職員数が少なくなることによる学校運営上の課題）
○ また、小・中学校共通して、学級数が少なくなるに従い、配置される教職員数が少なくなるため、下記のような問題が顕在化し、結果として教育活動に大きな制約が生じる恐れがあることに留意が必要です。
① 経験年数、専門性、男女比等バランスのとれた教職員配置やそれらを生かした指導の充実が困難となる
② 教員個人の力量への依存度が高まり、教育活動が人事異動に過度に左右されたり、教員数が毎年変動することにより、学校経営が不安定になったりする可能性がある
③ 児童生徒の良さが多面的に評価されにくくなる可能性がある、多様な価値観に触れさせることが困難となる
④ ティーム・ティーチング、グループ別指導、習熟度別指導、専科指導等の多様な指導方法をとることが困難となる
⑤ 教職員一人当たりの校務負担や行事に関わる負担が重く、校内研修の時間が十分確保できない
⑥ 学年によって学級数や学級当たりの人数が大きく異なる場合、教員間に負担の大きな不均衡が生ずる
⑦ 平日の校外研修や他校で行われる研究協議会等に参加することが困難となる
⑧ 教員同士が切磋琢磨する環境を作りにくく、指導技術の相互伝達がなされにくい（学年会や教科会等が成立しない）
⑨ 学校が直面する様々な課題に組織的に対応することが困難な場合がある
⑩ 免許外指導の教科が生まれる可能性がある

⑪ クラブ活動や部活動の指導者確保が困難となる

（学校運営上の課題が児童生徒に与える影響）

○ 上記で述べたような学級数が少ないことによる学校運営上の課題は、いずれも一般的に想定されるものであり、実際に個別の課題が生じるかどうかは、地域や児童生徒の実態、教育課程や指導方法の工夫の状況、教育委員会や地域・保護者からの支援体制など、学校が置かれた諸条件により大きく異なりますが、仮に上記のような課題が生じた場合、児童生徒には以下のような影響を与える可能性があります。

① 集団の中で自己主張をしたり、他者を尊重する経験を積みにくく、社会性やコミュニケーション能力が身につきにくい
② 児童生徒の人間関係や相互の評価が固定化しやすい
③ 協働的な学びの実現が困難となる
④ 教員それぞれの専門性を生かした教育を受けられない可能性がある
⑤ 切磋琢磨する環境の中で意欲や成長が引き出されにくい
⑥ 教員への依存心が強まる可能性がある
⑦ 進学等の際に大きな集団への適応に困難を来す可能性がある
⑧ 多様な物の見方や考え方、表現の仕方に触れることが難しい
⑨ 多様な活躍の機会がなく、多面的な評価の中で個性を伸ばすことが難しい

（望ましい学級数の考え方）

○ こうしたことを踏まえて望ましい学級数を考えた場合、小学校では、まず複式学級を解消するためには少なくとも１学年１学級以上（６学級以上）であることが必要となります。また、全学年でクラス替えを可能としたり、学習活動の特質に応じて学級を超えた集団を編成したり、同学年に複数教員を配置するためには１学年２学級以上（１２学級以上）あることが望ましいものと考えられます。

○ 中学校についても、全学年でクラス替えを可能としたり、学級を超えた集団編成を可能としたり、同学年に複数教員を配置するためには、少なくとも１学年２学級以上（６学級以上）が必要となります。また、免許外指導をなくしたり、全ての授業で教科担任による学習指導を行ったりするためには、少なくとも９学級以上を確保することが望ましいものと考えられます。

【併せて考慮すべき視点－（２）学級の児童生徒数及び学校全体の児童生徒数】

○ 以上で学級数が少ないことの課題について述べてきましたが、学級数は同じであっても、各学級の児童生徒数や学校全体の児童生徒数には大きな幅があり、児童生徒数が少ない場合には、一定の学級数があっても、教育活動の質の維持が困難となる場合もあります。このため、学校規模の適正化の検討に当たっては、学級数と併せて学級における児童生徒数や学校全体の児童生徒数も考慮する必要があります。

（学級における児童生徒数（学年単学級の場合））

○ 学級は、児童生徒が学校生活の大部分を過ごす基本単位であり、特に単学級の学年が生じているような場合については、学級規模（１学級の児童生徒数）を考慮することが極めて重要になってきます。一口に単学級といっても、学級の児童生徒数が１０人にも満たない場合から４０人の場合まで様々です。一般に、学級規模が小さいと、きめ細かな指導がしやすくなる、様々な活動のリーダーを務める機会が増える、発言の機会を多く確保できるようになるといったメリットがありますが（４章（２）参照)、その一方で、学級における児童生徒数が極端に少なくなった場合、（１）で述べた学級数が少ないことにより生じる様々な課題のうち、以下の点が特に顕著な課題として現れてきます。

・運動会・文化祭・遠足・修学旅行等の集団活動・行事の教育効果が下がる
・クラス内で男女比の偏りが生じやすい
・体育科の球技や音楽科の合唱・合奏のような集団学習の実施に制約が生じる
・班活動やグループ分けに制約が生じる
・協働的な学習で取り上げる課題に制約が生じる
・教科等が得意な子供の考えにクラス全体が引っ張られがちとなる
・児童生徒から多様な発言が引き出しにくく、授業展開に制約が生じる
・教員と児童生徒との心理的な距離が近くなりすぎる

このため、市町村によっては、学年が単学級となった場合を想定し、１学級当たりの最低限の児童生徒数を基準として定め、学校規模適正化の判断材料としているところも見られます。

～ まちづくりにあなたの声を ～

≪教育環境に関するアンケートへのご協力のお願い≫

茅野市長　今井 敦

平素は、市教育行政にご理解ご協力いただきありがとうございます。

全国的に少子高齢化が進む中、茅野市においても出生数の減少により、全小学校で児童数の減少が続いており、子どもたちを取り巻く教育環境は大きく変化しています。

また、社会の変化は加速度を増し、複雑で予測困難な時代に突入し、2040 年以降の社会を見据えたとき、社会の課題や変化に対応して、予測できない未来に向けて自らが社会を作り出していく力が必要となります。こうした状況を踏まえ、将来にわたって持続可能で、より魅力ある学校教育を実現していくために、教育環境について総合的な検討を図る必要があります。

少子化の影響は、出生数の低下により、小学校の方が早期に受けやすいため、本アンケートでは小学校の教育環境を対象とします。また、本アンケートでは、学校の役割のうち、子ども達の学びの場という点に限定し、児童数の減少が続く中でも、すべての子どもたちにとってより良い教育環境を整えるための基礎資料とすることを目的として実施します。

今回は、住民基本台帳から年代ごとのバランスを考えながら、各地区200名を無作為に抽出し、市民合計 2,000 人の皆様を対象にアンケートをお願いしております。

本調査は、年齢に関わらずすべての市民の皆様にとって大切なテーマである「これからの学校のあり方」について考えるきっかけともなります。同封しました茅野市学校再編方針をご覧いただき、ご回答ください。

ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

●○●　ご記入にあたって　●○●

① 封筒の宛名の方が回答対象となります。**必ず「宛名のご本人」様**がご記入ください（ご本人のご意向を他の方が代筆しても構いません）。
② 調査は無記名で行い、統計的に処理されます。個人が特定されることはありません。率直なご意見をお書きください。
③ **インターネットでも回答を受け付けています。**インターネットで回答した場合に、調査用紙の返送は不要です。回答の重複を防ぐため、インターネット回答用の番号を付していますが、個人を特定するものではありません。
④ 設問は全部で10問、所用時間は15分程度です。なるべく全ての設問にお答えください。

◆ご回答受付期間：令和8年9月30日（水）まで

・インターネットでの回答は、下記 URL 又は右の二次元コードにアクセスし、以下のインターネット回答用番号を入力し、回答してください。
・同封のアンケート用紙にて回答の場合は、返信用封筒（切手不要）に入れ、ポストにご投函ください。

▼インターネット回答用の URL
https://logoform.jp/f/cAPzx

インターネット回答用番号【　　】

※個人を特定するものではありません。

【お問い合わせ先】
茅野市教育委員会 学校教育課 学務係
〒391-8501 茅野市塚原二丁目6番1号
TEL：0266-72-2101（内線 606,607）
Mail：gakkokyoiku@city.chino.lg.jp

ここからアンケートになります。右側の回答欄に番号を記入してください。

問１　あなたの年齢を教えてください。（１つ回答）

1. 10 代	2. 20 代	3. 30 代	4. 40 代	5. 50 代
6. 60 代	7. 70 代以上			

問１　回答

問２　お住まいの居住地区を教えてください。（１つ回答）

1. ちの地区	2. 宮川地区	3. 米沢地区	4. 豊平地区
5. 玉川地区	6. 泉野地区	7. 金沢地区	8. 湖東地区
9. 北山地区	10. 中大塩地区	11. わからない	

問２　回答

問３　お住まいの小学校区を教えてください。（１つ回答）

1. 永明小学校区	2. 宮川小学校区	3. 米沢小学校区	4. 豊平小学校区
5. 玉川小学校区	6. 泉野小学校区	7. 金沢小学校区	8. 湖東小学校区
9. 北山小学校区	10. わからない		

問３　回答

問４　中学生までのお子さんがいらっしゃいますか。（１つ回答）
「はい」の方は問５もお答えください。

1. はい	2. いいえ（→問6へ）

問４　回答

問５　現在のお子さんの年齢を教えてください。お子さんが複数いる場合は一番下のお子さんの年齢をご記入ください。（１つ回答）

1.　0～3 歳	2.　4～6 歳	3.　7～12 歳	4.　13～15 歳

問５　回答

問６　小学校において、子どもたちが多くの友達と出会い、さまざまな考え方に触れながら、協力しあい、学ぶことができる環境は、どの程度重要だと思われますか。（１つ回答）

1. とても重要	2. 重要	3.どちらともいえない	4. あまり重要ではない	5. 重要ではない

問６　回答

問７　茅野市学校再編方針「Ⅳ　茅野市が考える学校規模と学校配置」について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。

1.　賛成
2.　どちらかといえば賛成
3.　どちらかといえば反対
4.　反対
5.　わからない（→問10へ）

問７　回答

問８　問７で「１～4」を選択した方に伺います。今後の対応について当てはまるものを選択してください。

1.　速やかに進めた方が良い
2.　少子化の影響が特にある学校から段階的に進める
3.　できるだけ今の形を残した方が良い
4.　別の方法を考える

（　　）

問８　回答

問９　問７で「１～４」を選んだ方に伺います。今後、児童数減少の中であなたが必要と考える取り組みを選んでください。（複数回答可、２つまで）

1. 小学校の再編（統合・新設校等）
2. 通学区の見直し（学校選択制含む）
3. 小規模特認校制度
4. 山村留学
5. 分校
6. 9校維持
7. その他

（　　）

問９回答

～制度説明～

・小学校の再編	市内小学校の再編成のことです。再編となった場合の具体的な方向性はまだ決まっていません。今ある校舎を使いながら、複数の小学校を組み合わせて、全く新たな学校として設置することも含め、今後検討を進めていくことになります。
・通学区の見直し	茅野市では行政区ごと通学する学校を指定しています。（以下、「通学区」という。）現在の通学区を、通学距離、児童数、男女比により見直すこと。また、通学区の見直しには、学校規模によって学校を選べる制度（学校選択制）も含まれます。
・小規模特認校制度	小規模の特徴を生かした学校運営を希望する保護者や児童生徒に、通学区域外からの通学を認める制度です。
・山村留学	都市部の子ども達が自然豊かな山村地域の共同宿泊施設や農家などで暮らし、地元の学校に通いながら自然体験や生活体験をする取り組みです。留学生受け入れ実施団体を設置するなど、地域で主体的な取り組みが必要になります。
・分校	本校から遠い所に住む児童が、本校から離れた所に設けた学校に通うこと。
・9校維持	児童減少に伴う複式学級化や学校規模を縮小しながら、現状の9校を維持する。

問１０ これからの学校のあり方について、「心配な点」「望ましい条件」などのご意見がありましたらお書きください。(自由記載)

ご回答ありがとうございました。

その他1

８議案第４８号

茅野市教育委員会委員任命の同意を求めることについて

茅野市教育委員会委員に次の者を任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和３１年法律第１６２号）第４条第２項の規定により、議会の同意を求める。

住　　所	氏　名	生　年　月　日
茅野市塚原２丁目15番10号	関　酉子	昭和44年10月10日

令和８年８月２５日　提出

茅　野　市　長　　今　井　　敦

その他２

退職者

内示書

令和８年（2026年）７月31日

新所属	氏名	現所属
退職	野澤　さやか	教育委員会事務局こども部学校教育課学務係学務　担当（副主幹）

所属、異動、昇任等

内示書

令和８年(2026年)　８月１日

新所属	氏名	現所属
教育委員会事務局こども部学校教育課学務係学務　担当（副主幹）	牛山　耕平	総務部税務課市民税係　主査

その他３

【R8.8.28　定例教育委員会資料】
生涯学習部　スポーツ健康課

茅野市運動公園国際スケートセンターの今後の方針について

１　経緯及び方針

本施設は、利用者数の減少や運営費の増加、施設の老朽化に伴う多額の改修費が見込まれる中で、当時の指定管理期間の終了が近づいていたことから、令和６年６月にその存廃について茅野市行財政審議会に諮問した。

同審議会では、本市の厳しい財政状況や施設の老朽化、利用状況の推移を踏まえ、「新たな投資を行う財源を生み出す」という判断基準の下、「公益・公共性」や「税負担の公平性」といった観点から審議が行われ、「原則廃止」の答申を受けた。

市としては、この答申を重く受け止めるとともに、答申に付された付帯意見等を検討する中で、スケート文化継承の重要性や施設整備における財源確保の新たな方策、広域連携の必要性を再確認した。

このことから、市としては総合的な判断として本施設の【存続】を前提に、持続可能な施設運営に取り組んでいく方針とした。これまでの検討結果、存続に至った理由、今後の取組については以下のとおりである。

２　これまでの検討結果

＜付帯意見（仮に存続を認める場合の条件）の検討＞

（1）市による運営の場合

①　税金の増収・市民による市税の増額投入の合意

②　目的税などの新たな税負担を市民に課す

・　令和７年度の市税収入は９５億８千万円（前年度比＋４億８千万円）と堅調に推移

⇒市税収入は堅調に推移しているものの、歳出構造の改革が十分に進んでいないため、依然として基金の繰入れに依存した財政運営が続いている。また、公共施設のあり方に関するアンケート結果においても、民意にばらつきがみられることから、市税の増額投入や新たな税負担について、市民の合意を得ることは難しいと判断した。

③　受益者負担の原則

・　使用料を改定（小中学生１回：４００円⇒５００円、小中学生期間券：１０，０００円（市内）⇒２０，０００円）

⇒施設原価に基づく料金と現行料金の乖離が大きく、市場価格を採用したため、施設の維持・改修費を賄う水準までの値上げには至らなかった。

④　起債に頼らない資金調達

・　施設改修の優先順位、金額等の精査と交付税措置がある起債の整理

・　国会議員へ社会資本整備総合交付金の満額交付を陳情

・　諏訪６市町村及びスケート施設を有する３市町（本市・岡谷市・小海町）合同で、県に対して改修・維持管理費の補助制度創設を要望

⇒起債に頼らない資金調達は困難であるものの、各種制度を最大限活用することで、市の財政負担を軽減できる可能性を見いだした。

（2）その他による運営の場合

① 国営化、県営化、諏訪広域化による運営

・ 諏訪広域連合において、広域事業等に対する財政支援等を国・県へ合同で要望する取組が決定

⇒現時点での国、県、広域連合による運営は困難であるが、諏訪広域連合にて合同要望できる体制を整えた。

② 民営化による運営

⇒指定管理者の見解等を踏まえ、民営化による運営は困難であると判断した。

③ 市税を投入しない方法での運営

・ 民間企業から２００万円寄附受領

⇒クラウドファンディング等による新たな財源確保について、スケート協会等と検討を深めることとした。

＜その他の協議＞

① 長野県スケート連盟との協議

・ 圏域におけるスケート人口増加の施策実施と連携を依頼

② 市スケート協会との協議

・ スケートの普及とスケート人口の拡大に向けた具体的な取組を依頼

3 存続に至った理由

（1）スケート文化継承に対する再評価

・ 茅野市のスケート文化は世代を越えて受け継がれてきた伝統であり、本施設の存廃議論に対し、市民等から大きな反響が寄せられたことから、未だ市民の中にスケート文化が根強く残っていることを確認した。また、本施設は多数の競技選手を輩出してきただけでなく、指導者や大会運営を支える諏訪地域の人材を育成してきた中核的な拠点である。本施設を廃止することは、当市のみならず、諏訪地域及び長野県のスケート文化の衰退に直結する懸念があることから、市として守るべき優先順位が極めて高い地域資源であると再認識した。

（2）市の負担を極力抑えた財政の見通し

・ これまでの多角的な検討を通じ、各種制度の要望活動、交付税措置のある起債の整理など、本市の財政負担を抑制しながら施設の維持・運営をしていくための具体的な方策が整ってきた。

（3）将来的な広域連携による施設維持の推進

・ 今後の公共施設の維持・更新においては、自治体単独ではなく、広域連携が不可欠となっている。本施設の存続は、施設の維持を他自治体に委ねるのではなく、地域全体で役割分担を図りながら相互に支え合う広域連携体制を構築していくための「足掛かり」として、本市の主体的な姿勢を示すものである。

4 今後の取組

審議会からの答申の趣旨を最大限尊重し、以下の取組を強力に進めていく。

（1）改修費の徹底的な精査と財源の活用

・ これまで改修費の精査を行ってきたが、今後も施設の改修費の最小化を図る手法を継続して模索していく。併せて、国等の補助金や交付税措置がある起債を積極的に活用し、本市の財政負担の抑制を図る。

（2）維持管理費の削減と新たな財源の確保

・ スケートリンクのコース幅の縮小など、ランニングコストの徹底した削減に努めるとともに、地域や企業関係者を巻き込んだクラウドファンディングなど、新たな財源の確保に努める。

（3）本施設を活用したスケート振興の推進

・ 長野県や諏訪６市町村をはじめとする関係自治体、長野県スケート連盟及び市スケート協会と緊密に連携し、本施設を最大限に活用して、子どもたちのスケート機会の確保など地域のスケート文化の振興に向けた取組を推進する。

（4）公共施設再編計画の確実な実行

・ 公共施設の再編・統廃合をより一層進めていく必要があることから、「公共施設再編計画」に基づき、市全体の施設総量と配置の最適化に向けた取組を着実に推進する。

その他４

【R8.8.28　定例教育委員会資料】
生涯学習部　スポーツ健康課

部活動地域展開に関する茅野市地域クラブ コンプライアンス研修の開催について

茅野市では、国の策定した「学校部活動及び地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」、及び長野県が策定した「長野県地域クラブ活動推進ガイドライン」に則り、令和７年10月に「茅野市部活動地域展開の方針」を策定しました。

その中で、市の役割として指導技術だけでなく、生徒の安全・健康面での配慮や、暴言・暴力、勝利至上主義、行き過ぎた指導やハラスメント等の行為根絶のための研修を実施していくこととしています。

この度、茅野市地域クラブの指導者等に対するコンプライアンス研修を下記のとおり開催いたしますのでお知らせします。

記

１　日　　時　令和８年９月30日（水）午後７時から午後８時10分

２　場　　所　茅野市総合体育館　ミーティング室

３　対 象 者　地域クラブ役員・指導者・保護者・学校関係者等

４　参 加 料　無料

５　研修内容

テーマ：「地域クラブ コンプライアンス研修　~子どもを中心に考える指導の在り方~」

内　容：暴力やハラスメント防止について学びながら、子どもが安心して活動できる関わり方や環境づくりを考える

６　講　　師　長野県教育委員会事務局　南信教育事務所学びの共創課
スポーツ指導主事　大嶋　信一郎

７　申込方法　茅野市ホームページ　生涯スポーツ健康講座「茅野市コンプライアンス研修の参加者募集」にて申込み

その他５

地区こども館の一部休館について

こども課

1. 背景

地区こども館は、「本のある屋根付きの公園」をコンセプトに、地域の親子が集まる子育て・親育ちの拠点として、市内10地区の図書館分室に併設する形で、平成15～17年に設置されました。各地区こども館の運営は、地域にゆだねており、運営についての話し合いや、地区こども館の行事の開催などを行っています。

開館から20年余りが経過し、少子化や子育て世帯の生活スタイルの変化、新型コロナウイルス感染症の影響などを受け、地区こども館の利用者は、コロナ禍前（平成30年度）と比べて約35％減少しました。中でも、未就園児親子や地域のみなさんの居場所であった午前中の利用者が減り、現在は地区こども館利用者の約9割が、家族のお迎えや家に帰るまでの時間を過ごす下校後の小学生となっています。

このような状況のなか、地区こども館の運営方法の見直し、職員体制等の検証、拠点のあり方の再検討は、行財政改革の優先改革事項であり、開館時間の変更を含め、令和6年度から地区こども館のあり方の検討をすすめてまいりました。

2. 試行について

運営委員会での検討の結果、地域での影響やあり方を検証するため、下記のとおり午前中の一部休館を試行します。地区こども館の休館とともに、図書館分室も休館となることについては、生涯学習課と協議してあります。

地域のみなさんに大きな影響がないよう、市公式ホームページや広報ちの等により、周知を丁寧に行ってまいります。

【試行内容】

※午後は、これまでと変わらず毎日開館します。

※冬休み、春休み等の小学校の長期休暇中は、1日開館します。

こども館名	月	火	水	木	金
宮川（10/1～）	休	休	開館	開館	開館
米沢（9/1～）	開館	休	開館	休	開館
湖東（10/1～）	休	開館	開館	休	開館

地区こども館　利用状況に関わる数値の推移

R8.6

		ちの	宮川	米沢	豊平	玉川	泉野	金沢	湖東	北山	中大塩	茅野市
小学生の数	H21(2009)	660	735	276	227	833	102	162	311	162	－	3,468
	R7(2025)	486	653	229	204	625	72	95	184	108	－	2,656
	比較	73.6%	88.8%	83.0%	89.9%	75.0%	70.6%	58.6%	59.2%	66.7%	－	76.6%
こども館利用者数	H21(2009)	13,040	4,335	12,250	4,352	13,688	5,958	8,706	6,878	7,627	8,612	85,446
	R7(2025)	13,540	1,868	8,175	6,053	12,599	5,300	4,221	5,332	6,215	2,943	66,246
	比較	103.8%	43.1%	66.7%	139.1%	92.0%	89.0%	48.5%	77.5%	81.5%	34.2%	77.5%
午前利用者割合	H30(2018)	21.0%	12.8%	16.2%	18.2%	9.5%	14.4%	17.1%	12.0%	9.6%	35.0%	17.0%
	R7(2025)	7.3%	16.3%	8.0%	1.8%	4.3%	7.0%	4.7%	12.0%	1.2%	62.9%	8.4%
	比較	34.7%	127.9%	49.1%	10.1%	45.3%	48.5%	27.4%	99.5%	12.9%	179.9%	49.4%
午後利用者割合	H30(2018)	79.0%	87.2%	83.8%	81.8%	90.5%	85.6%	82.9%	88.0%	90.4%	65.0%	83.0%
	R7(2025)	92.7%	83.7%	92.0%	98.2%	95.7%	93.0%	95.3%	88.0%	98.8%	37.1%	91.6%
	比較	117.4%	95.9%	109.9%	120.0%	105.7%	108.7%	115.0%	100.1%	109.3%	57.1%	110.4%
0～3歳児童数	H26(2014)	394	443	79	162	484	68	73	89	71	107	1,970
	R6(2024)	230	277	68	124	238	37	35	58	27	47	1,141
	比較	58.4%	62.5%	86.1%	76.5%	49.2%	54.4%	47.9%	65.2%	38.0%	43.9%	57.9%
0～3歳入所児童数（地区内保育園）	H26(2014)	95	98	25	17	94	8	18	18	13	18	404
	R6(2024)	103	98	24	28	92	5	9	27	12	26	424
	比較	108.4%	100.0%	96.0%	164.7%	97.9%	62.5%	50.0%	150.0%	92.3%	144.4%	105.0%
分室貸出人数	R1(2019)	639	669	859	587	1,195	620	903	731	616	891	7,710
	R6(2024)	164	243	313	284	647	295	570	533	315	644	4,008
	比較	25.7%	36.3%	36.4%	48.4%	54.1%	47.6%	63.1%	72.9%	51.1%	72.3%	52.0%
分室貸出冊数	R1(2019)	1,942	2,358	1,936	1,813	2,994	1,855	1,857	2,169	1,535	2,657	21,116
	R6(2024)	798	873	740	898	1,902	702	995	1,941	858	1,450	11,157
	比較	41.1%	37.0%	38.2%	49.5%	63.5%	37.8%	53.6%	89.5%	55.9%	54.6%	52.8%
学童クラブ入所児童数	R2(2020)	80	95	27	28	96	11	18	21	20	－	396
	R7(2025)	90	143	59	35	159	17	22	33	19	－	577
	比較	112.5%	150.5%	218.5%	125.0%	165.6%	154.5%	122.2%	157.1%	95.0%	－	145.7%

※午前・午後利用者割合は、全ての利用者数のうち該当する時間帯に利用者数を割合にしたもの

その他６

【R 8. 8. 28 定例教育委員会資料】

生涯学習課

青少年のための優良芸術鑑賞事業の実施について（報告）

文化や芸術は子どもたちの体験格差が出やすい分野ですが、家庭環境や居住地域などに関わらず、すべての小中学生に本格的な舞台芸術に触れられる機会を保障し、芸術への関心を高め、感性を育むことを目的として以下のとおり実施いたしました。

※感想のまとめやピックアップしたものを添付しておりますのでご参照下さい。

【学校巡回公演】

（１）日時：【小学校】令和８年５月１１日（月）～２２日（金）
【中学校】令和８年５月１１日（月）～１５日（金）

（２）対象：全小中学生（小学校：2,956 人、中学校：1,584 人 ※R8.5.1 時点）

（３）演目：【小学校】『オズの魔法使い』
【中学校】『学校寄席』

（４）体制： 中諏校長会・教頭会 及び各校の先生方と連携して実施。

【小学校：『オズの魔法使い』】

劇中の多彩な演出や登場人物たちの表情豊かな演技、臨場感あふれる音楽に合わせて歓声や拍手が起こり、会場全体が一体となって楽しむ様子が見られました。児童たちは物語の世界にぐっと引き込まれ、演劇ならではの表現の楽しさや迫力を肌で感じていました。

【中学校：『学校寄席』】

噺家による巧みな語り口や仕草に引き込まれ、会場は絶えず笑いと歓声に包まれました。普段触れる機会の少ない日本の伝統芸能に直接触れることで、落語の面白さや奥深さを体感し、文化や表現に対する興味・関心を深める貴重な機会となりました。

【教員からのコメント】

一生のうち義務教育でしかこうした本格的な芸術に触れられない子もいると思うため、学校で体感できるこのような機会はとても貴重であるといった感想が寄せられました。

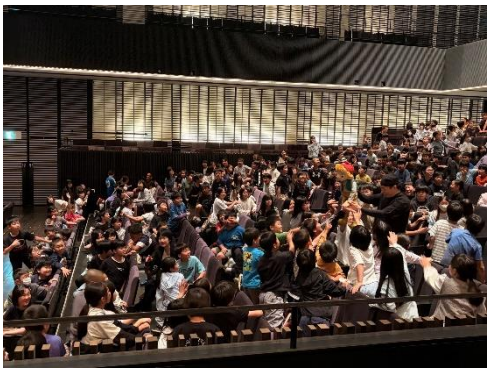




【茅野市民館招待公演】
（１）日時：令和８年６月 25 日（木）
（２）対象：全小学４年生（426 人）
（３）演目：人形劇『ニルスのふしぎな旅』
（４）体制：市民館の自主事業として市・学校と連携し実施。

本格的な劇場体験を通して、照明や音響を含めた会場の雰囲気に引き込まれ、物語の世界に深く没入していました。特に物語を通して主人公が成長・変化していく姿に自分を重ね合わせ、深く心に残った児童が多く見られました。また、人形劇ならではの巧みな演技や舞台制作の裏話・演出技術に対しても感心し、驚きの声をあげる姿が印象的でした。





■令和８年度　優良芸術鑑賞事業（学校訪問公演）　感想まとめ

担当教員へのアンケート結果をまとめたものです。

【公演内容について】

《小学校》

わかりやすく、おもしろさもあり、大切にしたい内容のメッセージが込められていて大変良かったです。子どもたちが最後まで興味をもって鑑賞できる内容で、どの学年も楽しめたと思います。

内容がおもしろく、特別支援の子どもたちも集中して観ることができる子が多かったです。途中、トイレに行く子もなく、みんなお芝居の世界に引き込まれていっているように思えました。感動して涙を浮かべる子もいて心に染みるいい公演内容でした。

１年生が声を出して反応していましたが、お芝居に対しての声なので気にはならず、演者さんが慣れているようでそれに応えてくれていたので、和やかムードが盛り上がりよかったです。また、凝ったセットやレベルの高い照明・演技力により体育館が一瞬で劇場に変化し、子どもたちからも歓声が上がっていました。

《中学校》

切り絵のリクエストや小噺の３択を選択するなど、生徒の希望を取り入れながら対応していただき、ありがたかったです。落語や紙切りの体験までさせていただき、とても充実していました。

日本の伝統芸能を実際に見る貴重な機会として、よい内容でした。楽しみながら伝統文化に親しむ時間になり良かったです。落語という、知ってはいるが案外身近でない演目で、子どもたちの関心が高まりました。本物にふれるとはいいですね。

本物に触れる貴重な機会として生徒の関心も高く、「楽しかった」「また来てほしい」といった好意的な声が多く聞かれ、伝統文化に親しむ充実した時間

となりました。一方で、落語の演目内容や用語が中学生にはやや難しく感じられる場面もあり、学年や発達段階に応じた演目選定が今後の検討材料になり得ると感じました。

【児童・生徒の反応】

《小学校》

演劇を楽しみにしている様子がありました。高学年になるにつれて、盛り上がるところと、静かに聞くところとメリハリをつけて鑑賞できている子が多く、こういう機会を積み重ねているからこそだと感じました。

物語の世界に引き込まれ、夢中になって見ていました。オーバーなセリフや動きに引き付けられ、身を乗り出して鑑賞している姿が見られました。「オズの魔法使い」の話を知らず、演劇をきっかけに、物語を知ることになった児童もいました。

保育園で「オズの魔法使い」を扱ったことがある児童も多く、みんなたくさんの感想を教えてくれました。ほかの劇も見てみたいと口にしている児童もおり、とてもいい時間になったようでした。また、作品の内容に関する感想だけではなく、演者のみなさんの演技に感動したという感想もあり、非常によかったです。

《中学校》

寄席は珍しく、生徒も楽しく聞いていました。現代風（中学生向け）のアレンジがありがたかったです。普段なかなか観ることのできない演目に触れることができ、楽しんで観ていました。また、「興味をもった」と話す生徒が多くいました。日本の伝統文化に親しむ機会として数年に１回は落語もありだと思いました。

非常に面白い内容で、好評でした。特に切り絵が面白かったようで、リクエストに応えてくださり、また生徒にもわかりやすく大好評でした。最初は落語に難しい印象を持っていた生徒も、笑いを通して伝統文化を身近に楽しむことができました。

生徒たちは落語を実際に見て、「テレビで観るより意味が伝わりやすくてオチも笑ってしまうほどだった」「紙切りは初めて見て、しゃべりながら切っていくという回転技はとてもすごいなと感じた」などといった声があり、画面越しでは味わえないような現地ならではの満足度の高さがあり、直接観る価値の大きさを改めて実感していました。

【芸術に触れる機会の意義】

インターネットやデジタル技術が進み、色々なものに画面越しで触れられる今の時代だからこそ、「生の」体験型の芸術に触れる機会はより一層重要になっていると感じます。実際に目の前で見る・感じる経験は、動画等では味わうことができない感動や生の空気感があり、子どもたちの心に深く響いていました。

『さすがプロ』という感想が子どもから上がったように、上質な本物に触れる経験は大変貴重です。また、幼少期から生の芸術に親しむことは、感性を養うだけでなく将来の職業選択や趣味の幅を広げるきっかけにもなります。子どもの興味や可能性を育む意味でも、大きな意義のある機会だと感じました。

家庭環境によってはこうした本物の芸術に触れる機会が少ない場合もあるため、学校という場で全員が等しく本物に触れられる機会は非常に価値があります。子どもたちの可能性や選択肢を広げるためにも、今後もぜひ継続して実施していただきたい講座です。

人形劇団むすび座　人形劇『ニルスのふしぎな旅』を観て感じたこと、思ったことを書いてみよう。

ニルスは最初は、ぶっころす」や「てね」などを言っていたけどふしぎな旅のと中悲しい事すごい事など見たニルスは旅でどんどんやさしくなっていく所が好きです。今日はとても楽しかったです。本当にありがとうございました。

むすび座様
ありがとうございました。



学校名：金沢小学校

人形劇団むすび座　人形劇『ニルスのふしぎな旅』を観て感じたこと、思ったことを書いてみよう。

大きなぬのを使って、火や水、風を表しているのがすごいと思いました。ニルスやモルテンがちかくまで来てくれてとてもうれしかったです。1年まえからじゅんびや練習をしているときいてびっくりしました。わざわざわたしたちのために人形劇をしてくれて本当にありがとうございました。とても楽しかったです。



学校名：湖東　小学校

人形劇団むすび座　人形劇『ニルスのふしぎな旅』を観て感じたこと、思ったことを書いてみよう。

ぼくたちをしょうたいしてくれてありがとうございます。人形劇「ニルスのふしぎな旅」をやってくれてありがとうございます。とてもおもしろかったです。ニルスがどんどん成長するところが心にのこっています。

ぼくは人形劇をはじめて見ました。人が人形を動かすとあまりはなれなくなるのかとおもしょは思っていたけど思う以上にはなれなくなりました。本当にむすび座のみなさんありがとうございました。

学校名：金沢小学校

人形劇団むすび座　人形劇『ニルスのふしぎな旅』を観て感じたこと、思ったことを書いてみよう。

くちばしがピンクの鳥がキツネにかまれて死んじゃって悲しかったです。

人形を動かしているのがすごかったです。

さいごにオーサがキツネをたすけたのがいがいでした。

旅をしていてどんどんニルスがいい子になっていて、うれしかったです。

やられたらやりかえすは、よくないと思ったから、やりかえすのはやめようと思いました。



学校名：米沢　小学校

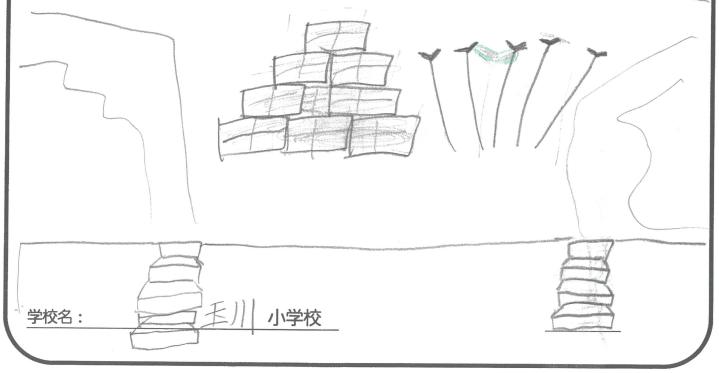
人形劇団むすび座　人形劇『ニルスのふしぎな旅』を観(み)て感じたこと、思ったことを書いてみよう。

はじめて『ニルスのふしぎな旅』を観て、はじめは、ニルスが「ぶっころす」や「しね」ということを言っていたけれどさいごは人がかわったかのようにニルスがわるロを言わないようになったところが心にのこりました。心にのこったことがもう一つあります。そのもう一つが、ニルスになかまができるところです。はじめはニルス自信が「なかまなんかぼくはいらない」と言っていたけれど少しすぎたときにみんなとなかまになったところも心にとてものこりました。とてもかんどうしたのでもう一度『ニルスのふしぎな旅』を観たくなりましたのでまた、よろしくおねがいします。とてもおもしろい人形げきを観せていただきありがとうございました。

学校名：永明 小学校

人形劇団むすび座　人形劇『ニルスのふしぎな旅』を観(み)て感じたこと、思ったことを書いてみよう。

・ニルスがさいしょは、らんぼうで人の気持を考えられなかったけど、ガチョウのモルテンに飛び乗ってからすごくやさしく人の気持ちを考えられるようになったからすごく良かったし、気持ち良かった。
・みんなで、きょう力していた場面があったので、すごくみんなやさしいな！と思いました。
・みんな、むすび座の人たちが、え顔でやっているから、見ていてすごく楽しかった。



学校名：玉川 小学校

人形劇団むすび座　人形劇『ニルスのふしぎな旅』を観(み)て感じたこと、思ったことを書いてみよう。

・ニルスが、なかまといると成長することを見てニルスは、本当はやさしいことにきづいた。
・わたしもニルスみたいに、らんぼうな言葉を使ったりしていたときがあるからニルスみたいに、もっともっとやさしくなろうと思った。
・人形劇を見る前に、チケットをちぎってくれた人や見る場しょをおしえてくれた人たちは、何人もの人におしえたり、チケットを切ったりしていてすごいと思った。

くてしっもんタイム（しっもんタイムではおもしろいと思ったこと）
・鳥のはねや、ニルス、おんなの子のかおはビートバン!!!
鳥のはね → 見ているだけで、やわらかい
ニルス、おんなの子 → こおりのように、かたい

学校名：玉川 小学校

人形劇団むすび座　人形劇『ニルスのふしぎな旅』を観(み)て感じたこと、思ったことを書いてみよう。

私たちのためにすごいぶたいを用意していただいてありがとうございます。
思ったことは、ニルスが「しね」などの言葉を使っているのを見て、こう言ったら木目牛も悲しんでしまうし、自分も後から、いやな気持ちになってしまうんだなというのを知れてよかったです。
観て感じたことは、鳥が死んでしまった時にニルスはすごく泣いていたのを見て、あんなにひどい言葉を言っていたのにこんな悲しんでいるんだと感じました。
体育館で見たよりもすごくはくりょくがあってよかったです。またむすび座のみなさんの人形劇を見たいです。ありがとうございました。

学校名：えいめい 小学校

人形劇団むすび座 人形劇『ニルスのふしぎな旅』を観て感じたこと、思ったことを書いてみよう。

ニルスは「親にあいされてない」と思っていたけど、ある意味、すごくあいされていたり、最後のモルテンがころされそうになったときに言った「友だち」のワードにうるっときました。

家で母に毎回「ニルスのふしぎな旅」を木は別に観るんだ！と、じまんみたいなものをしてました。(w)

私は、ニルスと自分をかさねて観ていて、ニルスが一人の「人間」だみえました。

劇団 むすび座のみなさんのえんぎに、すっこまれているかんじでした。

わざわざ名古屋からきていただき、ありがとうございます。また会えたらうれしいです！

ぜひ、ちがうお話でもやってほしいです。

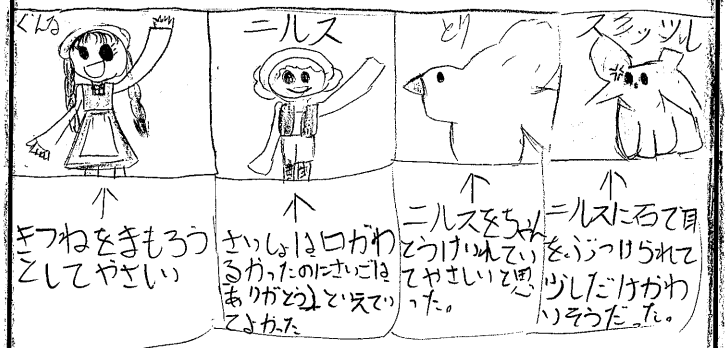
これからもがんばってください！♡



学校名：北山 小学校

人形劇団むすび座 人形劇『ニルスのふしぎな旅』を観て感じたこと、思ったことを書いてみよう。

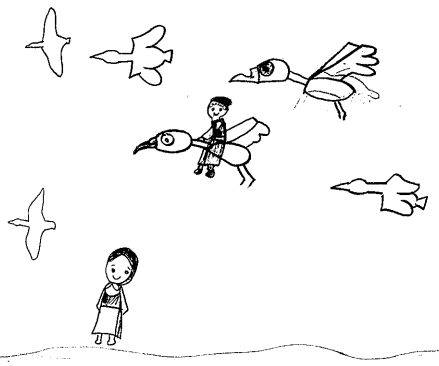
わたしは祭りのシーンの歌や曲がはなやかでウキウキしました。とりもほんとうにてんでいるのではないのか!!と思うくらいにはねのうごきがはなやかで、すごいな!!!と思いました。だんだんニルスも言葉の使い方がうまくなってきて「ありがとう」や「いただきます」とちゃんといえるようになっていて、友だち思いになってたのでわたしでも、よかったなと思いました。女の子もやさしくて声も美くしくていいな、と思いました。



学校名：よねざわ 小学校

人形劇団むすび座 人形劇『ニルスのふしぎな旅』を観て感じたこと、思ったことを書いてみよう。

むすび座のみなさんみんな色々とてもうしていてとてもリアルだったです。ニルスはさいしょとてもいじわるな男の子だったけど旅をしてさいごにはとてもやさしい男の子になってよかったです。家方矣が自分をこんなに大事に思ってるんだなぁと思いました。



学校名：米沢 小学校

人形劇団むすび座 人形劇『ニルスのふしぎな旅』を観て感じたこと、思ったことを書いてみよう。

私たちのためにすごいぶたいを用意していただいてありがとうございます。

思ったことは、ニルスが「しね」などの言葉を使っているのを見て、こう言ったら木目牛も悲しんでしまうし、自分も後から、いやな気持ちになってしまうんだなというのを知れてよかったです。

観て感じたことは、鳥が死んでしまった時にニルスはすごく泣いていたのを見て、あんなにゆるい言葉を言っていたのにこんな悲しんでいるんだと感じました。

体育館で見たよりもすごくはくりょくがあってよかったです。またむすび座のみなさんの人形劇を見たいです。ありがとうございました。

学校名：えいめい 小学校